

研究資料

茶会記に現れた絵画

解題

茶会記は現在のところ二百数十種が知られており、本稿はそのうちの約百二十種の茶会記と、正確には茶会記とはいえないが数種の日記から茶会の記録を集録したものと合せてほぼ一万四千会の茶会記録に目を通し、そこで見出すことができた絵画を取り出して一覧としたものである。本稿に示したのは千百会あまりの茶会に使用された絵画であるが、もちろん一万四千会の茶会記のなかで千百会だけしか絵画が使用されていなかったというわけではない。

茶会記にはそこに参加した人物名、使用された茶具名、出された料理の内容等が記されるのが一般的であるが、なかには人物名だけを記すものもあり、茶具についても「前回に同じ」とのみしているものも少なからずある。そのため全一万四千会のうち茶具についてなんらかの記載のあるのが約九千四百会、「掛物」すなわち絵画や書跡について記載があるのが六千五百余会となった。しかし茶会記にはその主催者たる席主が自分で記録した自会記もあり、当然のことながら自会記には繰り返し同じ絵画や書跡が使用されることが多く、また他人の茶会を記録した他会記でも、同一人物はやはり同じ物を使用する場合が多い。そこで六千五百余会の記録から同一と判断できるものを省き、書跡だけしか記載がないもの、また絵画の記載では「絵」とだけあってその内容判断する手掛りがまったくないものを除いた結果が千百余会となったのである。但、同一の作品と推定されるものでも所有者が替わった場合は削除していない。

茶会の席主についての表記は茶会記によってさまざまであるから、本稿ではでき

茶会記に現れた絵画

谷 晃

るだけ姓（屋号）と名（号・諱・通称名）で統一して示すようにした。ただし古田織部や小堀遠州などのように、受領名の通称が一般的になっている場合にはそれにしたがっている。また千利休はその若年時代は田中与四郎とすべきであるが、田中与四郎では誰のことかとまどうことがあろうし、利休の号を称するのは天正十三年以降のことであるにせよ、それ以前の会でもすべて千利休で統一している。秀吉についても同様で、茶会記には羽柴とあってもすべて豊臣秀吉とした。

茶会記には床の間に飾る掛物や花入の他、多くの茶具が使用される。古くは茶会が中立をはさんで前後に分けられ、それぞれ飾る茶具を替え、また濃茶を小間で、薄茶を書院で喫することが一般的であった。また大名が將軍の御成を受けた場合は、小座敷・書院の他に、銅庫間・鎖間などいくつかの部屋にさまざまな飾りをほどこした。しかし本稿では絵画がどのように使用されたかを分析するのが本意ではないので、紙面の都合もあり飾られた絵画を一括して掲出するにとどめた。

なお最初に述べたように書跡のみが飾られた場合は省略してしまったが、書跡と絵画が同時に飾られていた場合は書跡名を除去せずそのまま残している。また絵画の筆者や画題についての表記は茶会記によって一様ではなく、本稿ではできるだけ統一するようにしたが、その具体的な例については凡例を参照されたい。

現存する茶会記でもっとも古いものは天文二年（一五三三）三月二十日の四聖坊茶会を記した『松屋久政茶会記』で、それ以降十七世紀に入るまでは、絵画、それもいわゆる「唐絵」が多く使用され、やがて「墨蹟」と称する禅僧の書跡が多用されるようになる。さらに日本の公家の手になる「古筆」や日本人禅僧の墨蹟、はては茶人の書がしだいに多くなり、それにともなって絵画の比重はしだいに低下し、しかも中国画人にかわって日本画人が多くなる傾向にある。こうした茶会記における絵画や書跡の受容の変化についての検討は別稿に譲り、ここでは本稿の典拠となる名称のある茶会記について簡単に説明をしておく。典拠には七十五種類の茶会記をそれが主として誰の、あるいはどの茶会記であるかをほぼわかるような略称で示し、その正式な名称と内容については別表にまとめている。本稿の配列は年代順としているので、出典欄にはおおむね古い茶会記から順に並んでいるが、かなり後になってから編纂された茶会記もあるのでこれがただちに茶会記の成立順というわけ

ではない。

茶会記の記主または主催者は天皇をはじめとして、公家・僧侶・武家・町人といった階層におよび、場所も京都・江戸のほか仙台・金沢・彦根・奈良・堺・大坂・姫路・松江・博多・鹿児島各地にまたがっているものの、回数としてはやはり桃山時代には堺と京都が、江戸時代に入ると京都と江戸が多い。

各茶会記について詳述している余裕はないが、茶会記を史料として利用するに際して特に注意すべき点について二三触れておきたい。まず茶会記は本質的に史料としての信頼性にはやや欠けるところがあるといわざるをえない。なかには歴史史料としても十分に堪えうる信頼性と内容を備えたものもあるが、現存する茶会記の多くは数次の転写を経たものであり、なかには特定の意図をもって編纂されたものもある。その最たるものは本稿にも収録している『南方録』で、この書物は千利休の聞書との体裁をとっているが明らかに後世に編纂された仮托の書であり、したがってそこに収められた茶会記もなんらかのタネ本はあったにせよ、適当に並べ換えられた可能性が高く、その年月日を特定することは無意味であるし、論拠として引用することは適切ではない。

また、『旁求茶会記』は多くの茶会記を編集したもので、そのなかには他本が収録していない茶会も少なからずあってその意味では貴重な茶会記といえるのだが、その底本とした茶会記があまり良質のものでない場合もあり、特定の意図は窺えないものの編集が杜撰なため、結果としてかなり信頼度の低い茶会記集成となっている。したがってこの茶会記を利用するときは他の茶会記と重複する会があればそちらを優先してこちらは参考留め、この茶会記のみが収録する茶会の記録を利用するときには、慎重な注意が必要である。近代に編集された『古今茶湯』もまた、茶会記別、年代順ではなく日付順に並べ換えており、しかも出典を示していないので『旁求茶会記』と同様な注意が必要となっている。

本稿にはたまたま削除の対象とされてしまっただけで収録されていないが、『利休百会記』と『今井宗久茶湯日記抜書』はある特定の意図、すなわち主催者である千利休や今井宗久の名前の宣揚をはかったふしがある。しかし他の史料や茶会記で裏付けられる部分もあるので、いちがいにしりぞける必要はないが、編集の際の勘違いか

らか日付が誤っていたり、内容が矛盾していることもあるので注意を要する。

俗に茶人と呼ばれる人物、たとえば古田織部や小堀遠州・金森宗和などの茶会記はその原本が残っていることはきわめてまれで、ほとんどが写本、しかも数次の転写を経たものが多く、その結果異種の茶会記に収録されている同一茶会の内容を比較すると、いわゆる魚魯焉馬の類の誤りや、日付の錯乱をきたしているものも少なくない。たとえば小堀遠州のように二十種を越える茶会記が伝存する場合など、同一の茶会と判断されるにもかかわらず参加者名や使用茶具に齟齬があったり、遠州が二つの茶会を同時に行なっていたことになってしまっケースもあるから、『南方録』や『利休百会記』などのように特定の意図はなかったにせよ、結果的には信頼度を低下させていることを認識しておく必要がある。

それらに比して、『隔葉記』や『三菩提院宮御記』などの日記から集録した茶会記録は、日記そのものが自筆であるから、史料としての信頼性にはなんら問題は無い。但、私の入力ミスや本稿における誤植はなしとしない。その他伊達綱村・酒井宗雅（忠以）・井伊宗観（直弼）などの大名の茶会記は原本か、またはそれに近いものも多く、信頼度はかなり高い。ただ松平不昧（治郷）の茶会記は種類も多く、他の茶人と同様の状況である。

以上、茶会記の史料としての性格について簡単に解説を加えたが、問題はあっても茶会記には実に豊富な内容が盛られているから、その取り扱いに注意を払いさえすれば、有用な史料として活用することが可能になるであろう。

いまひとつ、これは茶会記の責任ではないが、そこに使用された絵画や書跡はすべて本物とは限らないことにも注意を払う必要がある。たとえば『隔葉記』の寛永十三年（一六三六）一月二十五日条に、

招狩野興以、則針立之中興宗寿、為同道。宗寿者予初対談。神辺庄兵衛被来、古絵数多令見興以。則三幅一対中観音両脇梅木之絵、興以曰、無疑、超典座「兆殿司（吉山明兆）」筆也。予喜悅難勝計。能阿弥筆之布袋、或雪村筆之四睡有之。興以一見、而皆定之。

とあったり、また『墨蹟之次第』において、江月宗玩は自分のもとに持ち込まれた墨蹟のうちかなりの割合で「似せ物」と判定しており、すでに江戸初期から書画の

贋物の存在が少なからずあったことがわかる。したがって本稿の書画についても贋物が交じっている可能性も考えなければならぬであろう。しかしその一方で茶会記には絵画の内容、あるいは書跡の字数や印についてかなり詳しく記している場合もあるし、現存する作品も少なからず見かけることができ、現存作品や他の文献などと比較することによって作家研究や作品研究に寄与するところもあるのではなからうか。

ともあれ本稿は元来パソコンのデータファイルとして作成したもので、活字とする制約上大幅にボリウムを小さくしており、そこに恣意が入り込んだ可能性があるから、できれば削除していないオリジナルファイルを利用したうえで、茶会記そのものにあらわれることを期待する。なおオリジナルファイルが必要な方は谷まで請求されたい。

凡例

- 一 本稿は和暦年号・西暦・茶会席主・使用された絵画・出典の順に配列している。
- 一 茶会の催された年を推定したものには#、月を推定したものには*を付した。
- 一 検索洩れを最小限に留めるため、作品名などは原文のひらがなやカタカナを判断できるかぎり漢字に直して統一し、人名は姓（屋号）と名（号・諱・通称）を統一した。なお疑問の残る名称についてはひらがなのままとし、その後に（ ）をつけて推定を示した。
- 一 漢字は当用漢字を使用した。
- 一 判読不能文字は一字ごとに□で示し、判読できても意味不明のものは原文のままとし、その後に（ママ）と付けた。
- 一 絵画の賛者や旧所持者などはナカグロをつけて作者・作品名に続けた。読点で区切ったものは別の作品であることを示す。
- 一 同一の茶会が複数の資料にある場合は、翻刻されているもの、閲覧できやすいもの、比較的信頼度が高い資料であることなどを考慮して、そのうちの一つ

茶会記に現れた絵画

だけを出典として示した。

- 一 同一人物の茶会が、内容をたがえておなじ日付（時間）にある場合は、そのまま掲載した。

- 一 同一人物の所持する絵画で、同一の作品と判断できるものが複数回出現している時は、その内容が最も詳しく記述されているものを一つ選び、あとは省略した。そのため採用した会は必ずしもその作品の初見例とはなっていない場合がある。

- 一 作品の拝見記や図などがある場合には、その出典と日付とともに「」内に「拝見記あり」・「図あり」とした。

- 一 略称で示した茶会記の正式名称およびその概要については別表の「茶会記出典一覧」に示した。なおこれ以外の現存茶会記については、谷晃「茶会記に見る朝鮮陶磁の受容」（『野村美術館研究紀要』第四号 一九九五）参照。

- 一 「茶会記出典」一覧は、まず茶会記の略称をいわゆる「電話帖方式」で配列し、以下、正式名称、席主または記主、開始年月日、終了年月日、会数、所蔵・翻刻・備考の各項目からなっている。

茶会記絵画掛物一覧

年月日	席主	掛物	出典
天文 2年 3月20日 (1533)	四聖坊	牧溪川ちさ絵	松屋久政
天文 8年 1月 8日 (1539)	四聖坊	牧溪花梨に梅	松屋久政
天文 8年 1月 8日 (1539)	紺屋生勤	顔輝絵	松屋久政
天文11年 4月 3日 (1542)	武野紹鷗	玉礪波絵	松屋久政
天文11年 4月 4日 (1542)	津田宗達	牧溪船子絵・虚堂賛	松屋久政
天文11年 4月 5日 (1542)	満田常庵	夕照絵	松屋久政
天文11年 4月 7日 (1542)	薩摩屋宗忻	七種菓子絵 [宗及他会永禄10.12.18拝見記あり]	松屋久政
天文11年 4月 9日 (1542)	北向道陳	牧溪小軸晩鐘絵	松屋久政
天文13年 2月21日 (1544)	宗阿	牧溪芙蓉絵	松屋久政
天文13年 2月25日 (1544)	石津屋	雀絵	松屋久政
天文17年12月 7日 (1548)	塗屋道泉	牧溪小軸晩鐘	宗達他会
天文17年12月19日 (1548)	津田宗達	丸絵 (馬麟か)	宗達自会
天文18年 1月 7日 (1549)	池永三郎兵衛	月山雀絵	宗達他会
天文18年 4月 7日 (1549)	下間丹後	梁楷百舌絵	宗達他会
天文18年10月 7日 (1549)	木戸新兵衛	徽宗うつはり雀絵	宗達他会
天文18年11月 6日 (1549)	塩屋次郎兵衛	牧溪叭々鳥絵	宗達他会
天文18年12月 8日 (1549)	下間駿河	小玉礪山水絵	宗達他会
天文18年12月12日 (1549)	棕宗理	玉礪木枯絵	宗達他会
天文19年 1月27日 (1550)	木戸弥三左衛門	水仙絵	宗達他会
天文19年 5月 8日 (1550)	伊勢かうふく屋	牧溪鶴鶴絵	宗達他会
天文19年 6月 8日 (1550)	津田宗達	牧溪りんご絵	宗達他会
天文19年 7月 2日 (1550)	竹田与四郎	舜拳寒梅絵	宗達他会
天文20年 2月16日 (1551)	茜屋宗左	花絵 [永禄10.1.9拝見記あり]	宗達他会
天文20年 8月 6日 (1551)	堺和道祐斎	下間舜拳草花絵	宗達他会
天文20年10月16日 (1551)	下間駿河	虚堂墨跡、小玉礪石榴絵	宗達他会
天文20年11月18日 (1551)	若狭屋宗可	牧溪芙蓉絵	宗達他会
天文21年 5月 9日 (1552)	淡路屋宗泉	牧溪ゆくさんし (郁山主か) 絵	宗達他会
天文21年 7月10日 (1552)	宗好	犬絵	宗達他会
天文21年10月11日 (1552)	樋口屋源五	馮海粟墨跡	宗達他会
天文21年10月15日 (1552)	千宗休	犬絵	宗達他会
天文21年11月25日 (1552)	安立	楚石山水絵	宗達他会
天文22年10月23日 (1553)	紺屋生女	陳此山	松屋久政
天文22年12月 9日 (1553)	武野紹鷗	菓子絵	宗達他会
天文23年 1月22日 (1554)	木戸三郎兵衛	趙昌葵絵	宗達他会
天文23年 2月 1日 (1554)	大和屋正通	牧溪半身布袋絵・賛簡翁	宗達他会
天文23年12月15日 (1554)	天王寺屋道叱	菓子絵	宗達他会
天文24年 3月12日 (1555)	うつばや源四郎	牧溪烏芋絵	松屋久政
弘治 2年 2月 8日 (1556)	石橋宗十	雀絵	宗達他会
弘治 2年 3月13日 (1556)	薩摩屋宗忻	舜拳鶏頭絵	宗達他会
弘治 2年 3月16日 (1556)	薬師院定快	牧溪芦雁絵	松屋久政
弘治 2年 3月19日 (1556)	小袖屋	牧溪客来一味絵	松屋久政
弘治 2年 3月22日 (1556)	若狭屋宗可	牧溪りんご絵	松屋久政
弘治 2年12月 6日 (1556)	竹内善兵衛	芙蓉絵	宗達他会
弘治 2年12月21日 (1556)	薩摩屋宗椿	鶏絵	宗達他会
弘治 3年 4月21日 (1557)	相国寺冷香軒	かうりの絵	松屋久政
弘治 3年 4月24日 (1557)	佐野紹佐	ざくろ絵、落雁絵	松屋久政
弘治 3年 4月30日 (1557)	馬場紹加	玉礪晩鐘絵	松屋久政
弘治 3年 5月 1日 (1557)	祐乗	牧溪枇杷絵	松屋久政
弘治 3年10月21日 (1557)	竹藏屋紹頓	鳥絵	宗達他会
弘治 3年11月 7日 (1557)	伊勢屋宗悦	馬麟鶏絵	宗達他会
弘治 3年11月21日 (1557)	今井宗久	帰去来	宗達他会
弘治 4年 2月 5日 (1558)	今井宗久	丸絵	宗達他会
永禄 1年 4月 5日 (1558)	天王寺屋宗閑	牧溪月絵	宗達他会

永禄 1年 5月 4日 (1558)	うつば屋全佐	くわい絵	松屋久政
永禄 1年 6月15日 (1558)	下間右近	小玉礪	宗達他会
永禄 1年 6月17日 (1558)	道宗	花絵	宗達他会
永禄 1年 6月22日 (1558)	井上石見	荷葉せきれい絵	宗達他会
永禄 1年 6月22日 (1558)	寺内玄蕃	牧溪鶏絵双幅	宗達他会
永禄 1年 8月29日 (1558)	紺屋生女	大軸市絵	松屋久政
永禄 1年 9月18日 (1558)	成福院	徽宗鴨絵、夏珪、張即之	松屋久政
永禄 1年10月 5日 (1558)	禅通寺慶蔵主	春林さいみん	宗達他会
永禄 1年10月15日 (1558)	平野勘解由	柏子庭自賛石菖絵	宗達他会
永禄 2年 4月20日 (1559)	住吉屋宗左衛門	胡直夫半身達磨	松屋久政
永禄 2年 4月21日 (1559)	木下宗五郎	趙昌葵絵、山市晴嵐絵	松屋久政
永禄 2年 8月23日 (1559)	北向道陳	牧溪雁絵	宗達他会
永禄 2年10月24日 (1559)	祐長宗円	玉礪岸絵	宗達他会
永禄 2年11月 6日 (1559)	樋口屋紹掇	寒山絵	宗達他会
永禄 2年11月14日 (1559)	塩屋宗悦	水仙絵	宗達他会
永禄 2年11月19日 (1559)	万代屋道安	梁楷絵	宗達他会
永禄 2年11月24日 (1559)	木屋宗雪	菊絵	宗達他会
永禄 2年12月12日 (1559)	棕宗理	達磨	宗達他会
永禄 3年 3月30日 (1560)	銭屋宗仙	趙子昂賛人形絵	宗達他会
永禄 3年 5月29日 (1560)	北鷺見甚左衛門	寒山拾得、火太猿、鳥 [宗及他会元龜2.2.21拝見記あり]	宗達他会
永禄 3年 6月 4日 (1560)	片山与左衛門	牧溪大軸夕照	宗達他会
永禄 3年 6月 5日 (1560)	長瀬河七郎右衛門	無準墨跡、梁楷海老絵	宗達他会
永禄 3年 6月 6日 (1560)	又七	玉礪蘭絵	宗達他会
永禄 3年 6月 7日 (1560)	冷香軒	黄蓮絵	宗達他会
永禄 3年 6月 8日 (1560)	鉢屋新四郎	ざくろ絵	宗達他会
永禄 3年10月23日 (1560)	北の端小二郎	舜拳ざくろ絵	松屋久政
永禄 3年11月15日 (1560)	絹屋紹薫	玉礪山水絵、ひすい絵	宗達他会
永禄 3年11月24日 (1560)	禅華坊	竜絵	松屋久政
永禄 3年12月23日 (1560)	塩屋宗悦	張遠丸絵	宗達他会
永禄 4年 2月24日 (1561)	四聖坊英助	牧溪瓜絵、東坡絵、王若水・月壺花鳥四幅一對	松屋久政
永禄 4年 9月23日 (1561)	宗好	梁楷鷺丸絵	宗達他会
永禄 4年11月19日 (1561)	慈光寺	馬遠花鳥	宗達他会
永禄 4年11月28日 (1561)	満田宗俊	虫絵	宗達他会
永禄 4年12月 2日 (1561)	絹屋紹薫	徽宗笋瓜絵	宗達他会
永禄 4年12月 7日 (1561)	下間大蔵	小玉礪石榴	宗達他会
永禄 5年 2月14日 (1562)	松屋源三郎	鷺絵	宗達他会
永禄 6年 1月11日 (1563)	松永久秀	玉礪晩鐘絵	松屋久政
永禄 6年 2月19日 (1563)	慈光寺	牧溪蓮絵	宗達他会
永禄 6年 3月10日 (1563)	下間上野	梁楷絵	宗達他会
永禄 6年 5月 3日 (1563)	平野道是	子庭石菖蒲絵 [宗及他会永禄11.4.22拝見記あり]	宗達他会
永禄 6年 6月27日 (1563)	一漣	牧溪鳥群宿図	宗達他会
永禄 6年12月19日 (1563)	塩屋宗悦	水仙絵 [宗及他会永禄11.12.10拝見記あり]	宗達他会
永禄 6年12月48日 (1563)	若狭屋宗慶	牧溪芙蓉絵	宗達他会
永禄 7年 2月13日 (1564)	小島屋道察	客来一味絵	宗達他会
永禄 7年 8月 3日 (1564)	石川宗二	釈迦絵	宗達他会
永禄 7年10月25日 (1564)	和気屋宗和	茄子絵	宗達他会
永禄 7年11月 9日 (1564)	譽田屋徳雲	馬人物絵	宗達他会
永禄 7年11月16日 (1564)	石川宗二	牧溪小軸月絵 [宗及他会永禄13.2.5拝見記あり]	宗達他会
永禄 7年12月 3日 (1564)	重宗甫	玉礪雁絵	宗達他会
永禄 7年12月17日 (1564)	太子屋宗喜	即庵日飢賛大根絵	宗達他会
永禄 8年 8月24日 (1565)	瓦林秀重	夕陽絵	松屋久政
永禄 9年 1月19日 (1566)	下間丹後	玉礪万里江山絵 [拝見記あり、11.2.9にもあり]	宗及他会
永禄 9年10月 4日 (1566)	山上宗二	霊照女絵	宗及他会
永禄 9年10月10日 (1566)	津田宗及	菓子絵	宗及自会
永禄 9年12月 7日 (1566)	小島屋道察	牧溪客来一味絵 [拝見記あり]	宗及他会

永禄 9年12月19日 (1566)	椋宗言	古木 (枯木か) 絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄10年 1月10日 (1567)	ねりや宗知	月山稻絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄10年 2月26日 (1567)	天王寺屋道叱	博多紹安玉礪市絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄10年 3月 1日 (1567)	天王寺屋道叱	漁夫絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄10年11月28日 (1567)	津田宗及	丸絵	宗及自会
永禄10年12月27日 (1567)	納屋宗順	宗無靈照女絵	宗及他会
永禄11年 1月 4日 (1568)	大和屋正通	牧溪腹さすり布袋絵 [宗及他会永禄10.12.5拝見記あり]	松屋久政
永禄11年 1月11日 (1568)	木下宗祐	夏珪山水	松屋久政
永禄11年 1月19日 (1568)	播磨屋正慶	能阿折紙三花絵	松屋久政
永禄11年 2月15日 (1568)	天王寺屋道叱	玉礪月絵 [宗及他会永禄10.2.17拝見記あり]	松屋久政
永禄11年11月 2日 (1568)	津田宗及	大通道号、船子絵	宗及自会
永禄12年 1月11日 (1569)	博多宗寿	鴨絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄12年 2月 (1569)	天王寺屋道叱	夜雨絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄12年 2月30日 (1569)	禅華坊	菓子絵三幅一対	松屋久政
永禄12年 3月 9日 (1569)	弥三郎	王若山水水絵	松屋久政
永禄12年 5月18日 (1569)	博多紹安	漁夫絵	宗及他会
永禄12年閏5月29日 (1569)	武野宗瓦	馬麟朝山団絵 [拝見記あり]	宗及他会
永禄12年11月 1日 (1569)	武野宗瓦	帰去来 [拝見記あり]	宗及他会
永禄12年11月22日 (1569)	津田宗及	鷺絵	宗及自会
永禄12年12月 3日 (1569)	津田宗及	船子絵	宗及自会
永禄13年 1月17日 (1570)	川那部肥後入道	牧溪夜雨小軸 [拝見記あり]	宗及他会
永禄13年 1月18日 (1570)	菊屋樵斎	花絵 [拝見記あり]	宗及他会
元亀 2年 2月24日 (1571)	養花曲庵	牧溪栗柿絵 [拝見記あり]	宗及他会
元亀 2年 2月27日 (1571)	佐野等与	牧溪大軸夜雨絵	宗及他会
元亀 2年11月21日 (1571)	四聖坊	一文字絵	松屋久政
元亀 2年12月 6日 (1571)	網干屋道琳	宗忻菓子絵	宗及他会
元亀 3年 1月15日 (1572)	松原紹通	達磨	宗及他会
元亀 3年閏1月 6日 (1572)	金蔵院	鶏絵	松屋久政
元亀 3年閏1月24日 (1572)	大安寺退蔵庵	趙昌花絵	宗及他会
元亀 3年11月17日 (1572)	たうき宗哲	月山雀絵	宗及他会
元亀 3年12月 6日 (1572)	紺屋弥七	頼庵亀絵	松屋久政
元亀 3年12月11日 (1572)	禅通寺玉仲	趙昌乳柑子絵	宗及他会
元亀 3年12月28日 (1572)	満田宗春	虫絵	宗及他会
元亀 4年 1月 6日 (1573)	ねりや宗知	宗二出山釈迦絵	宗及他会
天正 1年11月23日 (1573)	織田信長	大軸月絵、帰帆絵	宗及他会
天正 2年 2月 3日 (1574)	織田信長	玉礪晩鐘絵	宗及他会
天正 2年 2月18日 (1574)	石津屋宗陽	馬麟雀絵	宗及他会
天正 2年 3月 8日 (1574)	織田信長	五種菓子絵	宗及他会
天正 2年 4月 3日 (1574)	織田信長	玉礪万里江山絵	宗及他会
天正 3年 7月27日 (1575)	日比屋宗札	玉礪自賛枯木絵	宗及他会
天正 4年 3月 1日 (1576)	松屋源三郎久政	鷺絵	宗及他会
天正 4年 5月12日 (1576)	成身院	羅窓布袋絵	松屋久政
天正 4年 8月 3日 (1576)	鎰屋宗咥	馬麟夕陽絵	宗及他会
天正 4年11月 3日 (1576)	住吉屋宗無	玉礪暮鐘絵	宗及他会
天正 5年 4月29日 (1577)	松井友閑	大軸雁絵	宗及他会
天正 5年 9月 1日 (1577)	今井宗久	船子絵	宗及他会
天正 5年11月19日 (1577)	針屋宗和	茄子絵	宗及他会
天正 5年12月 6日 (1577)	荒木道薫	帆帰絵	宗及他会
天正 5年12月25日 (1577)	薬師院	墨跡・万里江山絵	宗及他会
天正 6年 1月11日 (1578)	明智光秀	牧溪椿絵	宗及他会
天正 6年 1月30日 (1578)	佐久間甚九郎	雀絵	宗及他会
天正 6年 4月 9日 (1578)	一徳	一山賛出山釈迦	松屋久政
天正 6年 9月25日 (1578)	金蔵院	菊絵、馮海粟文字	松屋久政
天正 6年10月15日 (1578)	豊臣秀吉	牧溪大軸月絵	宗及他会
天正 6年10月21日 (1578)	弥七	相阿弥枯木絵	松屋久政

天正 7年 2月10日 (1579)	太子屋宗喜	大根絵	宗及他会
天正 7年 4月 5日 (1579)	十四屋宗知	ざくろ絵	松屋久政
天正 7年 5月22日 (1579)	松井友閑	玉礪晩鐘絵	宗及他会
天正 7年10月19日 (1579)	宗貞	ざくろ絵	松屋久政
天正 7年12月 4日 (1579)	満田常安	玉礪漁村絵	宗及他会
天正 8年 2月12日 (1580)	佐久間信盛	夜雨絵	宗及他会
天正 8年 3月 8日 (1580)	小島屋道察	牧溪菜絵客来一味賛	宗及他会
天正 8年 3月14日 (1580)	津田宗及	鐘絵	宗及自会
天正 8年 5月22日 (1580)	野間左吉	信長より拝領牧溪燕絵	宗及他会
天正 8年 5月29日 (1580)	油屋常悦	芙蓉絵	宗及他会
天正 8年11月10日 (1580)	松井友閑	牧溪小軸夜雨	宗及他会
天正 8年11月11日 (1580)	山上宗二	信長より拝領李安忠馬絵	宗及他会
天正 8年11月24日 (1580)	松井友閑	李迪犬絵	宗及他会
天正頃 (1580頃)	織田信長	牧溪丹鳥絵	慶応公方
天正 9年 1月22日 (1581)	重宗甫	引拙胡直夫達磨絵	宗及他会
天正 9年 6月24日 (1581)	藪内道和	文字、蒲公英絵	宗及他会
天正 9年 7月17日 (1581)	慶三	顔輝雁絵	松屋久政
天正 9年10月10日 (1581)	平野宗恵	徽宗鴨絵	宗及他会
天正 9年10月10日 (1581)	平野太田屋宗意	無関布袋、牧溪せきれい三幅一對	宗及他会
天正 9年10月12日 (1581)	津田宗及	鷺丸絵	宗及自会
天正 9年11月 3日 (1581)	長順	胡瓜絵	松屋久政
天正 9年11月 3日 (1581)	松井友閑	宗仁小軸雪絵	宗及他会
天正 9年11月27日 (1581)	天王寺屋了雲	趙昌絵	宗及他会
天正 9年12月12日 (1581)	弥四郎	桃絵	松屋久政
天正 9年12月16日 (1581)	山崎屋	布袋絵	松屋久政
天正 9年12月27日 (1581)	豊臣秀吉	拝領雀絵	宗及他会
天正10年 1月13日 (1582)	万代屋宗安	布袋絵	宗及他会
# 天正10年11月18日 (1582)	千利休	牧溪・戴逵絵賛	南方録会
# 天正10年12月16日 (1582)	千利休	了庵、馬遠山水二幅対、趙子昂	南方録会
# 天正10年12月25日 (1582)	千利休	牧溪寿老人絵	南方録会
天正11年 1月 3日 (1583)	天王寺屋道叱	牧溪筆無準賛朝陽絵	宗及他会
天正11年 1月 7日 (1583)	松井友閑	楼観筆菊絵	宗及他会
天正11年閏1月19日 (1583)	笠原道叟	張遠梅岩筆絵	宗及他会
天正11年 2月11日 (1583)	行春	牧溪半身達磨	松屋久政
天正11年 3月15日 (1583)	道三の玄朔	目黒達磨	宗及他会
天正11年 3月18日 (1583)	施薬院全宗	達磨絵無準賛	宗及他会
天正11年 7月 7日 (1583)	豊臣秀吉	一益朝日・宗弥夕陽絵	宗及他会
天正11年 8月13日 (1583)	豊臣秀吉	朝山絵	宗及他会
天正11年 9月16日 (1583)	豊臣秀吉	船子、布袋、帰帆、夜雨、月、虚堂、徳輝、定家色紙	宗及他会
天正11年11月11日 (1583)	家康家臣	朝山絵	宗及他会
天正11年12月13日 (1583)	東阿弥陀院	芳如撃竹悟道絵	松屋久政
天正11年12月13日 (1583)	高畠五郎左衛門	舜拳枇杷絵	松屋久政
# 天正11年 3月 3日 (1583)	千利休	舜拳桃絵	南方録会
# 天正11年 3月 9日 (1583)	千利休	菓子絵	南方録会
# 天正11年 4月 1日 (1583)	千利休	黙庵寒山拾得自画賛	南方録会
# 天正11年 9月13日 (1583)	千利休	臨済像	南方録会
# 天正11年 9月13日 (1583)	千利休	牧溪栗柿絵	南方録会
天正12年 3月26日 (1584)	上生院	張即之文字、牧溪竜虎三幅一對	松屋久政
天正12年12月 4日 (1584)	板東屋常勘	顔輝雁絵	松屋久政
天正13年 3月 5日 (1585)	豊臣秀吉	玉礪青楓、同暮鐘、虚堂	宗及他会
天正13年 5月 9日 (1585)	津田宗及	善浄坊色紙	宗及自会
天正13年10月 7日 (1585)	千利休	玉礪鐘絵	草間会記
天正14年 4月23日 (1586)	塩屋宗悦	玉礪菊絵	松屋久好
天正14年12月19日 (1586)	津田宗及	船子絵 [図あり]	宗湛日記
天正15年 1月 2日 (1587)	天王寺屋道叱	秋月絵	宗湛日記

天正15年 1月 3日 (1587)	豊臣秀吉	玉礪八景三幅	宗湛日記
天正15年 1月20日 (1587)	藪内道和	たんぽぽの絵	宗湛日記
天正15年 2月19日 (1587)	塩屋宗悦	水仙絵 [説明あり]	宗湛日記
天正15年 2月20日 (1587)	菊屋樵斎	扇面花絵	宗湛日記
天正15年 3月20日 (1587)	今井宗久	波絵 [説明あり、宗及他会永禄11.11.16拝見記あり]	宗湛日記
天正15年 3月26日 (1587)	四聖坊	芙蓉絵	宗湛日記
天正15年 3月27日 (1587)	松屋久政	白鷺絵 [説明あり]	宗湛日記
天正15年 8月20日 (1587)	豊臣秀長	牧溪雪絵	松屋久政
天正15年10月 2日 (1587)	豊臣秀長	虚堂墨跡、暮雪絵	松屋久政
天正16年 1月21日 (1588)	四聖坊	徽宗まめつほう絵	松屋久好
天正16年 3月30日 (1588)	松井安芸二位	趙子昂菊絵	松屋久政
天正18年11月 3日 (1590)	譽田屋徳琳	布袋絵	宗凡他会
天正18年12月18日 (1590)	拝殿五郎左衛門	舜拳枇杷絵	松屋久好
文禄 2年12月 3日 (1593)	金蔵院	馮海粟文字、門無関渡江達磨	松屋久政
文禄 2年12月19日 (1593)	晝屋善四郎	舜拳百合絵	松屋久政
文禄 3年 3月 8日 (1594)	宝寿院	一休絵賛	松屋久好
慶長 2年 2月24日 (1597)	豊臣秀吉	晩鐘絵、定家色紙 [説明あり]	宗湛日記
慶長 4年 2月22日 (1599)	太田美作	そんいの影(ママ)	松屋久好
慶長 4年閏3月25日 (1599)	天王寺道叱	李安忠馬絵 [図あり]	宗湛日記
慶長 6年 7月16日 (1601)	古田織部	塞翁絵	織部宗久
慶長 6年10月 9日 (1601)	黒田長政	達磨絵	宗湛日記
慶長 6年閏月 4日 (1601)	妙光院	一休影	松屋久好
慶長11年 4月14日 (1606)	清浄院	一山筆名号、蘿窓筆石榴	松屋久好
慶長13年 4月 9日 (1608)	成林坊	俊成色紙、胡直夫達磨	松屋久重
慶長13年 6月19日 (1608)	金蔵院	鶏絵	松屋久重
慶長15年11月16日 (1610)	古田織部	布袋	織部会付
慶長16年 6月 4日 (1611)	織田有楽	宗祇像	有楽亭
慶長16年11月19日 (1611)	織田有楽	虚堂布袋	有楽亭
慶長17年 4月 8日 (1612)	織田有楽	鴿西岩	有楽亭
慶長17年 5月 4日 (1612)	織田有楽	四睡	有楽亭
慶長18年12月18日 (1613)	清涼院	芳汝撃竹悟道	松屋久重
元和 1年 2月13日 (1615)	尾張義直	虚堂、踊布袋、定家賀記	慶長以来
元和 1年 2月13日 (1615)	尾張義直	定家古今集、牧溪三幅対・中布袋・左対月・右朝陽	慶長以来
元和 9年 1月 7日 (1623)	中坊左近	牧溪政黄牛・北碯賛	松屋久重
寛永 1年 3月14日 (1624)	松平下野守忠明	春浦横物、牧溪夜雨絵、為相古今集	將軍会記
寛永 1年 3月23日 (1624)	似十郎右衛門	馬絵・沢庵賛	松屋久重
寛永 2年 2月 8日 (1625)	尾張義直	円悟、定家もんかの記、遠浦帰帆	慶長以来
寛永 2年 2月 8日 (1625)	尾張義直	牧溪三幅対・中布袋文偃溪賛、三幅対・中観音	慶長以来
寛永 3年12月 7日 (1626)	奥平金弥	松花堂馬乗布袋	松屋久重
寛永 4年 2月 8日 (1627)	大黒屋長次郎	祖師賛絵	松屋久重
寛永 4年 2月14日 (1627)	大蔵庄左衛門	松花堂布袋	松屋久重
寛永 4年 3月 2日 (1627)	駿河忠長	牧溪観音	將軍会記
寛永 4年 5月 3日 (1627)	尾張義直	一休一行、定家歌卷、踊り布袋団扇絵	慶長以来
寛永 4年11月22日 (1627)	小堀遠州	三筆絵賛	遠州旁求
寛永 4年11月27日 (1627)	小堀遠州	牧溪驢馬	遠州茶留
寛永 4年12月18日 (1627)	中坊左近	無学賛絵	松屋久重
寛永 5年 1月18日 (1628)	徳川秀忠	面壁達磨	將軍会記
寛永 5年 3月 4日 (1628)	紀伊頼宣	虚堂、一休絵賛	將軍会記
寛永 5年 4月 3日 (1628)	水戸頼房	小倉色紙ゆらの戸、一休自画賛	將軍会記
寛永 5年 9月15日 (1628)	徳川家光	塞翁絵一山賛	將軍会記
寛永 5年10月 6日 (1628)	徳川秀忠	塞翁絵賛	將軍会記
寛永 6年 1月 4日 (1629)	松平下総守	一山寒山拾得	松屋久重
寛永 6年 2月 9日 (1629)	大倉長右衛門	一休自画賛	松屋久重
寛永 6年 2月13日 (1629)	駿河忠直	一休画賛	將軍会記
寛永 6年 2月51日 (1629)	中坊左近	楊柳観音・了庵賛	松屋久重
寛永 6年 4月29日 (1629)	前田利常	密庵、定家・俊成・西行三筆古今集、三幅対、定家	將軍会記

寛永 7年 1月29日 (1630)	小堀遠州	古今集	古今茶湯
寛永 7年 2月20日 (1630)	紀伊頼宣	梁楷驢馬絵春屋賛、為家住吉大明神	將軍会記
寛永 7年 4月20日 (1630)	島津家久	芝靈石、团扇踊布袋	將軍会記
寛永頃 (1630頃)	小堀遠州	楚石横文字、一休、梁楷筆三幅対	遠州旁求
寛永頃 1月25日 (1630頃)	永井信濃?	月山・江月賛	宗不旁求
寛永頃 4月 8日 (1630頃)	益池休慶	一休自画賛・利休所持	宗不旁求
寛永頃 4月18日 (1630頃)	松屋久重	牧溪達磨・栢子庭賛	宗不旁求
寛永頃 6月22日 (1630頃)	永井信濃守	鷺絵	宗不旁求
寛永頃 12月 5日 (1630頃)	小堀遠州	徳川家光枯木にふくろう	遠州宗甫
寛永 8年 2月 (1631)	尾張義直	北磻居簡絵賛	將軍会記
寛永 8年 2月29日 (1631)	尾張義直	梁楷絵南浦賛	慶長以来
		梁楷絵南浦賛、定家御賀記、踊布袋团扇、三幅対中	
		後鳥羽院・左家隆・右寂連	
寛永 8年 7月13日 (1631)	小堀遠州	日観葡萄絵・季潭宗泐賛	遠州茶留
寛永 8年閏10月12日 (1631)	松花堂昭乗	利休、舜拳、伏見院、小古今	松花堂
寛永 8年11月30日 (1631)	松花堂昭乗	富士山	松花堂
寛永 9年 1月 7日 (1632)	松花堂昭乗	布袋えう□、伏見院	松花堂
寛永 9年 7月 7日 (1632)	松花堂昭乗	定家両筆、布袋絵	松花堂
寛永10年 1月15日 (1633)	松花堂昭乗	夏珪、中峰色紙	松花堂
寛永10年 4月 5日 (1633)	中坊左近	牧溪筆政黄牛・北磻賛	松屋久重
寛永10年 6月29日 (1633)	松花堂昭乗	定家・為家両筆、ゆうやくし布袋	松花堂
寛永12年10月20日 (1635)	久保左	一休絵賛	松屋久重
寛永13年 9月18日 (1636)	仙洞	牧溪三幅一対寒山拾得竜虎、痴絶布袋賛	隔蓑記
寛永13年 9月21日 (1636)	尾張義直	円悟、定家御賀記、玉磻遠浦、竺田悟心	慶長以来
寛永13年 9月21日 (1636)	尾張義直	三幅対中偃溪・左右牧溪、定家古今、大川踊布袋、	慶長以来
		古筆大鑑	
寛永13年 9月21日 (1636)	尾張義直	勅筆、大三幅対中観音・左右竜虎	慶長以来
寛永14年 6月 4日 (1637)	慈照院	竹香賛人丸画像	隔蓑記
寛永15年 2月14日 (1638)	玄春	雪村友梅賛出山釈迦図	隔蓑記
寛永15年 3月 5日 (1638)	大蔵源右衛門	一休梅自画賛	松屋久重
寛永15年 3月15日 (1638)	牛福四郎右衛門	米元暉朝山白雲図	松屋久重
寛永15年 8月22日 (1638)	元安	無準観音絵賛・雪舟神農像・趙子昂絵	隔蓑記
寛永15年11月29日 (1638)	勧修寺経広	如智愚溪布袋絵賛	隔蓑記
寛永16年 4月 1日 (1639)	鳳林承章	四睡図	隔蓑記
寛永16年 6月26日 (1639)	鳳林承章	定家、采女三幅一対	隔蓑記
寛永16年 7月19日 (1639)	大平屋五兵衛	雪舟山水図、周文五位鷺図	隔蓑記
寛永17年 2月24日 (1640)	片桐石州	痴絶無準三年焼香文字、東坡竹絵二服対	松屋久重
寛永17年 9月12日 (1640)	毛利秀元	南堂、雪舟西湖図、牧溪筆無準賛観音三幅対	慶応公方
寛永18年 1月10日 (1641)	小堀遠州	仏光国師横物、牧溪虎絵、雪舟川蟬	松屋久重
寛永18年 2月 2日 (1641)	片桐石州	妙心寺了堂文字、周文筆柳鳥絵	松屋久重
寛永18年 3月 4日 (1641)	片桐石州	舜拳りすの絵、玉室筆大灯三百年忌、玉室・春屋・	松屋久重
		沢庵三筆	
寛永18年 5月 3日 (1641)	武田道安	舜拳山水図、周文山水図	隔蓑記
寛永18年 7月17日 (1641)	四聖坊	豆つほう、川ちさ、石榴、桃、東坡、鐘馗、布袋	松屋久重
寛永18年 8月12日 (1641)	竹田宗意	元信山水図	隔蓑記
寛永19年 1月29日 (1642)	鳳林承章	雪村山水	隔蓑記
寛永20年11月16日 (1643)	小堀遠州	雪舟蓮絵、虚堂智愚	遠州江戸
寛永20年12月10日 (1643)	小堀遠州	虚堂智愚、牧溪布袋絵	遠州江戸
寛永21年 1月 1日 (1644)	小堀遠州	定家大井川、虎の絵	遠州江戸
寛永21年 1月 5日 (1644)	小堀遠州	定家大井川、梁楷仙人絵	遠州江戸
寛永21年 1月 6日 (1644)	小堀遠州	虚堂智愚、兆殿司福祿寿	遠州江戸
寛永21年10月 5日 (1644)	堀田加賀守	南堂、舜拳筆竜眼草、甫之筆梅絵、雪舟三幅対、閑	慶応公方
		極、禾上筆水鳥絵、無準二幅対、雪舟三幅対	
正保 2年 3月29日 (1645)	武田道安	平石如砥布袋画賛	隔蓑記
正保 2年 9月25日 (1645)	堀田加賀守	雪舟瀧見観音・山水三幅対	慶応公方
正保 2年10月11日 (1645)	小堀遠州	春屋、雪舟团扇三幅対、陶淵明	遠州口切

正保 2年10月19日 (1645)	小堀遠州	芦雁賛三筆	遠州口切
正保 2年11月 4日 (1645)	吉田権右衛門	探幽山水図	隔莫記
正保 2年11月 8日 (1645)	小堀遠州	徹翁横物、牧溪鶴絵	遠州口切
正保 2年11月18日 (1645)	明王院	探幽山水図	隔莫記
正保 2年11月24日 (1645)	因幡堂	探幽福祿寿図	隔莫記
正保 2年11月25日 (1645)	小堀遠州	春屋横物、沢庵面壁自画賛	遠州口切
正保 2年12月 4日 (1645)	妙法院堯然	一休蘭絵	隔莫記
正保 2年12月14日 (1645)	小堀遠州	羅窓雁の絵、雪村山水巻物	遠州口切
正保 3年 2月 4日 (1646)	小堀遠州	春屋横物、古法眼山水三幅対、雪舟山水	遠州口切
正保 3年 2月25日 (1646)	織田左衛門佐	一休江口文、趙子昂文字、探幽福祿寿	松屋久重
正保 3年 3月 7日 (1646)	石井宗有	梅山一如賛布袋、李龍眠竹蘭絵	松屋久重
正保 3年 4月23日 (1646)	小堀遠州	虚堂痴愚、春屋筆古則句草紙、内記巻物	遠州口切
正保 3年 4月26日 (1646)	小堀遠州	松花堂布袋	遠州宗甫
正保 3年 4月26日 (1646)	小堀遠州	松花堂驢馬賛三筆、舜拳自画賛凌波仙子図	遠州口切
正保 3年 5月28日 (1646)	小堀遠州	利休文、徽宗鶉絵	四祖伝書
正保 3年 6月 4日 (1646)	小堀遠州	一休一行、古法眼達磨絵、尊氏文	遠州口切
正保 3年 6月11日 (1646)	小堀遠州	一休一行、雪舟観音三幅対	遠州口切
正保 3年 6月18日 (1646)	武田道安	雪村山水図	隔莫記
正保 3年 7月 4日 (1646)	徳川家光	無準、歌、遠浦帰帆、秘言集歌書	慶長以来
正保 3年 7月22日 (1646)	小堀遠州	驢馬春屋賛、雪舟達磨	遠州口切
正保 3年 8月20日 (1646)	小堀遠州	春屋、李安忠鶉三幅対	遠州口切
正保 3年11月 3日 (1646)	一条昭良	後光明筆寒山	隔莫記
正保 3年11月10日 (1646)	小堀遠州	徹翁二字、政黄牛・江月賛	遠州宗甫
正保 3年11月28日 (1646)	小堀遠州	春屋、雪舟荷草絵	遠州百会
正保 3年12月 5日 (1646)	小堀遠州	牧溪・賛北磻	遠州百会
正保 3年12月12日 (1646)	小堀遠州	雪舟三幅対、沢庵自画賛、伊勢物語、紹鷗彦四郎宛文	松屋久重
正保 3年12月21日 (1646)	狩野益信	元信人丸・歌近衛植家、雪舟山水	隔莫記
正保 4年 1月12日 (1647)	近衛信尋	良仁親王竹絵	隔莫記
正保 4年 1月21日 (1647)	半井瑞雪	一休梅画賛	隔莫記
正保 4年 2月 4日 (1647)	高安太郎左衛門	探幽張良絵	松屋久重
正保 4年 4月 3日 (1647)	金森宗和	笋絵	松屋久重
正保 4年11月 5日 (1647)	明王院	探幽布袋図	隔莫記
正保 4年12月18日 (1647)	高林庵	拙心賛三教相對図	隔莫記
正保 5年 1月28日 (1648)	中坊長兵衛	物外墨跡・沢庵外題、雪舟芦雁三幅対	松屋久重
慶安 1年 2月16日 (1648)	中坊長兵衛	物外文字、牧溪竜虎二幅対	松屋久重
慶安 1年 3月 3日 (1648)	中坊長兵衛	松花堂布袋・江月賛	松屋久重
慶安 1年 3月25日 (1648)	金森宗和	一休大小文字七行・子肥笋絵	松屋久重
慶安 1年 5月11日 (1648)	野村次右衛門	探幽鳩絵、探幽・主馬・左京三幅対	松屋久重
慶安 1年 5月28日 (1648)	千宗旦	春屋賛利休像	隔莫記
慶安 1年 6月 4日 (1648)	心華院	楚石画賛	隔莫記
慶安 1年11月12日 (1648)	山本友我	牧溪猿猴図、信尹大色紙	隔莫記
慶安 1年11月19日 (1648)	中坊長兵衛	江月文字、雪舟三幅対	松屋久重
慶安 2年 4月 1日 (1649)	菅宗立	月山枇杷図	隔莫記
慶安 2年 8月24日 (1649)	打它十右衛門	蛇足画賛、雪舟山水図	隔莫記
慶安 2年12月 7日 (1649)	因幡堂	雪舟山水図	隔莫記
慶安 2年12月12日 (1649)	桑山修理	雪舟彩色花鳥図、雪舟三幅対	隔莫記
慶安 3年 1月11日 (1650)	中坊長兵衛	波庵文字、雪舟三幅対	松屋久重
慶安 3年 4月26日 (1650)	高台寺	牧溪三幅対	隔莫記
慶安 3年閏10月22日 (1650)	興善院良淳	一山画賛	隔莫記
慶安 4年 4月16日 (1651)	金森宗和	利休硯記、雪村	宗和茶湯
承応 1年10月 8日 (1652)	仙洞	古法眼山水蘭坡・守湊両賛	隔莫記
承応 1年10月11日 (1652)	金森宗和	竺仙梵僊、つばめの絵	宗和茶湯
承応 2年 1月13日 (1653)	金森宗和	こちん (古田か)、牡丹絵	宗和茶湯
承応 2年 2月14日 (1653)	金森宗和	利休硯記、百舌絵	宗和茶湯
承応 2年 3月 8日 (1653)	藤田道悦	一休蘭画賛、雪舟三幅対	隔莫記

承応 2年 4月12日 (1653)	佐々木九郎兵衛	一休三社託宣、雪舟三幅対	隔莫記
承応 2年 7月 8日 (1653)	金森宗和	一休しきの文、月山丸絵	宗和茶湯
承応 2年12月19日 (1653)	金森宗和	一休宗純、仲和藤絵賛	宗和居士
承応 2年12月26日 (1653)	片桐石州	一休一行、清庵賛観音絵	石州会留
承応 3年 3月10日 (1654)	渡部十右衛門	探幽・尚信両筆梅燕図	隔莫記
承応 3年 3月17日 (1654)	金森宗和	雪村猿	宗和茶湯
承応 3年 4月21日 (1654)	入江宗二	雪舟尾長鳥図	隔莫記
承応 3年 9月 3日 (1654)	金森宗和	こん南江（南江宗玩か）、鶏絵	宗和茶湯
承応 3年10月10日 (1654)	金森宗和	楚石梵琦、二幅一対絵植木	宗和茶湯
承応 3年11月12日 (1654)	金森宗和	一休乾坤、丸四睡	宗和献立
承応 3年11月28日 (1654)	金森宗和	楚石、鵲絵	宗和献立
承応 3年12月13日 (1654)	金森宗和	楚石、雪舟天神名号	宗和献立
承応 3年12月15日 (1654)	金森宗和	楚石、絹地大鶏	宗和献立
承応 3年12月21日 (1654)	金森宗和	江隠、雪村ろば	宗和献立
承応 4年 2月 9日 (1655)	金森宗和	竺仙梵僊、雲浜梅に雀絵	宗和献立
承応 4年 2月22日 (1655)	金森宗和	楚石、大鶏二幅対	宗和献立
承応 4年 3月18日 (1655)	金森宗和	竺仙梵僊、くいあい鳥絵	宗和献立
明暦 1年 4月24日 (1655)	金森宗和	漁庵、雪村ろば	宗和献立
明暦 1年 4月27日 (1655)	金森宗和	徳屋古田、四十雀絵	宗和献立
明暦 1年 5月 2日 (1655)	金森宗和	一休直指、中峰像	宗和献立
明暦 1年 5月15日 (1655)	金森宗和	一休直指、仲和自画像	宗和献立
明暦 1年 5月25日 (1655)	金森宗和	東溪?、四十雀	宗和献立
明暦 1年 5月29日 (1655)	金森宗和	一休まな正月、枯木絵	宗和献立
明暦 1年 6月19日 (1655)	金森宗和	江隠、鷺の絵	宗和献立
明暦 1年 8月 4日 (1655)	金森宗和	江隠宗顕、新絵瀑布	宗和献立
明暦 1年 8月24日 (1655)	金森宗和	宗祇、雪村大猿絵	宗和献立
明暦 1年10月 2日 (1655)	金森宗和	一休直指、蓮葉人形掛絵	宗和献立
明暦 1年10月14日 (1655)	金森宗和	一休直指、黒鷺絵	宗和献立
明暦 1年11月 5日 (1655)	哲侍者	徳川頼宣筆山水図	隔莫記
* 明暦 1年11月 日 (1655)	金森宗和	一休五文字、鷹の写し	宗和献立
明暦 2年 3月18日 (1656)	金森宗和	無関、雪村山水	宗和茶湯
明暦 2年 4月10日 (1656)	金森宗和	利休横判、苦行釈迦	宗和会席
明暦 2年閏4月 7日 (1656)	金森宗和	一休弥勒、雪村遠浦帰帆	宗和会席
明暦 2年 5月 5日 (1656)	金森宗和	古岳、一休梅絵	宗和会席
明暦 2年 5月23日 (1656)	金森宗和	墨斎、白鷺	宗和会席
明暦 2年 6月12日 (1656)	金森宗和	利休硯記、雪舟馬絵	宗和茶湯
明暦 2年 7月 6日 (1656)	金森宗和	春浦、鳩の絵	宗和会席
明暦 2年 9月23日 (1656)	金森宗和	定家、叭々鳥	宗和会席
明暦 2年 9月25日 (1656)	金森宗和	定家、しゆんきよ岩(ママ)	宗和会席
明暦 2年 9月26日 (1656)	金森宗和	定家四種、しゆへき岩波絵(ママ)	宗和茶湯
明暦 2年10月 2日 (1656)	興善院	探幽山水図	隔莫記
明暦 2年10月 6日 (1656)	仙洞	能阿弥筆富士絵横物三幅一対	隔莫記
明暦 2年11月11日 (1656)	仙洞	日観葡萄絵賛有	隔莫記
明暦 2年11月18日 (1656)	仙洞	痴絶布袋画賛	隔莫記
明暦 3年 3月28日 (1657)	安養寺玄諦	雪舟尾長鳥・釈迦図双幅	隔莫記
万治 2年 4月14日 (1659)	仙洞	九条良経懐紙・日観葡萄絵	隔莫記
万治 2年11月29日 (1659)	鳳林承章	堯然、探幽観音像	隔莫記
万治 2年11月29日 (1659)	片桐石州	周文布袋・春屋賛、非典座二幅一対	石州書院
万治 2年11月晦日 (1659)	片桐石州	一休一行、雪舟三幅一対	石州書院
万治 2年12月18日 (1659)	聖護院道晃	顔輝達磨、一休蘭自画賛	隔莫記
万治 3年 3月 9日 (1660)	内藤出雲守（茶頭 道寿）	恩断江・自如両筆	彦根家綱
万治 3年 6月28日 (1660)	千宗左	道風、等伯筆利休画像	隔莫記
寛文 1年10月28日 (1661)	明哲蔵主	雪潤文殊図	隔莫記
寛文 1年11月 8日 (1661)	興善院	一山竹画賛	隔莫記
寛文 1年11月26日 (1661)	天室宗竺	松林永堅、明兆拾得図・玉舟賛	隔莫記

寛文 2年 2月 6日 (1662)	智積院	雪舟普賢図	隔莫記
寛文 2年10月10日 (1662)	峯本院存昌	探幽山水図	隔莫記
寛文 3年11月16日 (1663)	片桐石州	無準・雪舟・兆殿司三幅対	古今茶湯
寛文 3年11月19日 (1663)	片桐石州	無準・中雪舟・両脇非典座	石州会席
寛文 3年12月22日 (1663)	延命院如是	顔輝雲間文殊図	隔莫記
寛文 4年 2月23日 (1664)	青蓮院尊證	雪舟三幅一対、伝教大師筆	隔莫記
寛文 4年 6月22日 (1664)	仙洞	定家・無準達磨賛	隔莫記
寛文 4年10月16日 (1664)	小笠原忠真	梁楷・隠元維摩三幅対、雪舟鐘馗	茶会上野
寛文 4年11月16日 (1664)	仙洞	一休蘭自画賛	隔莫記
寛文 5年 4月 3日 (1665)	田中清六	雪窓蘭絵	隔莫記
寛文 5年11月22日 (1665)	鳳林承章	亀山院小色紙、相阿弥布袋・天隠賛	隔莫記
寛文 5年12月 3日 (1665)	酒井雅楽頭(茶頭道寿)	玉潤筆廬山湊布袋	彦根家綱
寛文 5年12月26日 (1665)	風早実種	後光明院筆鳴鶴絵	隔莫記
寛文 6年 2月晦日 (1666)	後藤宗也	一休大文字、雪舟山水図	隔莫記
寛文 6年 9月 7日 (1666)	輪王寺守澄	慈円歌文、定家筆八島・顔輝絵	隔莫記
寛文 7年 2月52日 (1667)	菱屋次郎兵衛	因陀羅寒山拾得、清拙	隔莫記
寛文 7年11月23日 (1667)	誓願寺	明兆鉄枴図、楊補之梅図	隔莫記
寛文 7年12月 2日 (1667)	後西院	後醍醐歌書、後花園懷紙、定家文、東坡、顔輝芦雁、舜拳尾長鳥	隔莫記
寛文 7年12月 3日 (1667)	照高院道晃	後土御門懷紙、後陽成老子像	隔莫記
寛文 8年 1月11日 (1668)	仙洞	般然牡丹絵	隔莫記
寛文 8年 6月 9日 (1668)	千宗左	明正紅葉押物	隔莫記
寛文 8年10月15日 (1668)	仙叟宗室	独立観音絵賛	仙叟金沢
寛文 9年 1月10日 (1669)	仙叟宗室	三公の絵	仙叟金沢
寛文 9年 1月20日 (1669)	仙叟宗室	利休絵形	仙叟金沢
寛文10年11月15日 (1670)	徳川家綱	牧溪洞庭秋月、定家伊勢物語	彦根家綱
寛文12年 2月18日 (1672)	片桐石州	古林二字、三幅一対・中顔輝達磨、硯の記	石州片桐
寛文12年 3月21日 (1672)	片桐石州	古林二字、大隅殿五幅一対	石州片桐
寛文12年 8月10日 (1672)	片桐石州	沢庵・玉室両筆、雪村山水絵	石州片桐
延宝 2年 8月13日 (1674)	徳川家綱	梁楷塞王絵・一山賛	彦根家綱
延宝 6年 4月26日 (1678)	妙法院	雪村山水墨絵	三菩提院
延宝 6年11月14日 (1678)	後西院	慈鎮法華寿量品歌二首、後伏見宸筆、雪舟山水	三菩提院
延宝 6年11月16日 (1678)	青蓮院	後宇多宸翰、海坡筆竜絵	三菩提院
延宝 6年11月20日 (1678)	後西院(常修院点前)	唐筆蘭絵、一休自画賛、定家五首懷紙	三菩提院
延宝 6年12月 5日 (1678)	一乗院真敬	後鳥羽院、繰出筆三笑三幅対	三菩提院
延宝 6年12月 8日 (1678)	無量寿院	後醍醐・真敬筆竹雀	三菩提院
延宝 6年12月 9日 (1678)	後西院	家隆春七首懷紙、呂記鯉絵	後西院
延宝 6年12月10日 (1678)	多聞院	真敬蓮自画賛	三菩提院
延宝 6年12月11日 (1678)	一乗院真敬	一山筆唯識撫物・遠州表具、後水尾見しや誰、繰出三笑	三菩提院
延宝 6年12月12日 (1678)	宝寿院	唐絵草花	三菩提院
延宝 6年12月23日 (1678)	一乗院真敬	林良魚絵、後水尾見しや誰、狩野永真文殊三幅対	三菩提院
延宝 7年 1月25日 (1679)	後西院	定家文・遠州命名、探幽虎二幅一対、巻物一卷、歌書一冊	後西院
延宝 7年 1月25日 (1679)	後西院	慈鎮文、二幅一対、雪溪鳥絵	後西院
延宝 7年 3月28日 (1679)	後西院	一休色紙、後醍醐勅筆、尚通伊勢物語、法性寺殿文	後西院
延宝 7年 7月 2日 (1679)	後西院	一休豎物、顔輝渡江達磨絵、後小松勅筆色紙手鑑	後西院
延宝 8年 1月20日 (1680)	後西院	雅経色紙台表具、文進筆牡丹に蝶	後西院
延宝 8年 2月 4日 (1680)	後西院	梵竺僊自画自賛達磨	後西院
延宝 8年11月晦日 (1680)	俊了	雪舟鳩絵	三菩提院
延宝 8年12月14日 (1680)	一乗院真敬	後奈良院古教書、洞雲食い合い虎	三菩提院
延宝 8年12月17日 (1680)	内侍原治部	大黒絵	三菩提院
延宝 8年12月24日 (1680)	一乗院真敬	張即之大横物、養朴竜	三菩提院
延宝 9年 7月 8日 (1681)	後西院	後水尾愛蔵雪舟牛絵	三菩提院

天和 1年10月 3日 (1681)	仙叟宗室	古岳柏樹子・趙子昂馬絵	仙叟草間
天和 1年12月10日 (1681)	藤村庸軒	靈照女龐居士・賛春浦、大黒絵	庸軒全集
天和 2年 1月 9日 (1682)	仙叟宗室	探幽大黒絵・清巖賛	仙叟草間
天和 2年11月28日 (1682)	藤村庸軒	可翁観音絵、雪舟鏡像	庸軒全集
天和 3年 1月22日 (1683)	一乗院真敬	花園院、探幽雁絵	三菩提院
天和 3年 2月15日 (1683)	久遠寿院	一休文、周文三幅対、古法眼枯木絵	三菩提院
天和 3年 4月17日 (1683)	一乗院真敬	利休文、浪に入日絵	三菩提院
天和 3年12月 5日 (1683)	藤村庸軒	能阿弥彩色	庸軒全集
天和 3年12月12日 (1683)	一乗院真敬	沈周山水絵、常信登竜	三菩提院
天和 3年12月13日 (1683)	一乗院真敬	定家二首詠草、芸阿弥雀絵	三菩提院
天和 4年 2月11日 (1684)	久遠寿院	呂記雁絵、御小松筆香図色紙	三菩提院
貞享 1年 4月24日 (1684)	左府	日観葡萄絵・甲府宰相より進上	三菩提院
貞享 1年 4月26日 (1684)	品宮（祖岸振舞）	雪舟山水团扇形、左府・真敬両筆梅絵・品宮賛〔図あり〕	三菩提院
貞享 1年 5月 2日 (1684)	後西院	妙門主筆滝図・新院賛	三菩提院
貞享 1年 5月16日 (1684)	後西院	唐絵山水	後西院
貞享 1年11月 9日 (1684)	発心院	小松中納言・小堀兩筆文、探幽絵	三菩提院
貞享 1年12月 2日 (1684)	湯浅三河守	雅楽介筆猿猴絵	三菩提院
貞享 2年 1月27日 (1685)	一乗院真敬	妙法院雁絵・常修院賛	三菩提院
貞享 2年 1月28日 (1685)	一乗院真敬	妙法院達磨絵・勅賛	三菩提院
貞享 2年 2月 3日 (1685)	靈元	信実筆定家像・行尹賛かたふく月の	三菩提院
貞享 2年 5月 3日 (1685)	一乗院真敬	二位尼政子、探幽尾長鳥	三菩提院
貞享 2年10月10日 (1685)	一乗院真敬	王若水三枚一幅	三菩提院
貞享 2年10月11日 (1685)	常修院	可翁川鳥絵・遠州表具	三菩提院
貞享 2年12月 2日 (1685)	藤村庸軒	李竜眠銭神横絵・蘇東坡賛	庸軒全集
貞享 3年 2月11日 (1686)	藤村庸軒	利休初霜文、常照院菊絵	庸軒全集
貞享 3年 4月 7日 (1686)	横山隼人	沢庵山ほととぎす自画賛	金沢蠟月
貞享 3年 6月 7日 (1686)	内府	為家かな文、光明寺巻物一卷	三菩提院
貞享 3年 6月20日 (1686)	常修院	寂連歌書切、長猷筆魚絵	三菩提院
貞享 3年 6月21日 (1686)	内府	仇英山水絵、春屋墨蹟	三菩提院
貞享 3年 6月26日 (1686)	内府	楊月筆竹に鳥墨絵	三菩提院
貞享 3年 7月 1日 (1686)	小堀源兵衛	日観葡萄絵	国会蠟月
貞享 3年 8月20日 (1686)	一乗院真敬	後西院春山歌、妙法院鷺自画賛	三菩提院
貞享 3年 8月24日 (1686)	常修院	公任歌書切、永真筆藤横物	三菩提院
貞享 3年 8月25日 (1686)	内府	探幽小掛物	三菩提院
貞享 3年10月 3日 (1686)	仙叟宗室	東福門院作小町像	仙叟草間
貞享 3年10月 4日 (1686)	常修院	勅筆唐絵	三菩提院
貞享 3年10月 8日 (1686)	茶屋喜兵衛	黄檗僧自画賛	国会蠟月
貞享 3年10月26日 (1686)	富田次郎左衛門	一休梅自画賛・越後屋旧蔵	金沢蠟月
貞享 3年10月28日 (1686)	妙応寺	利休画像	金沢蠟月
貞享 3年11月 8日 (1686)	一乗院真敬	定家二首詠草、洞雲筆渡江達磨・隠元賛、後西院筆 定家詠草一卷	三菩提院
貞享 3年12月 3日 (1686)	藤村庸軒	沢庵白紙賛、雪舟自画像	庸軒全集
貞享 3年12月晦日 (1686)	千宗室	達磨絵・玉室賛	金沢蠟月
貞享 4年10月 2日 (1687)	高野是閑	兆殿司釈迦絵	金沢蠟月
貞享 4年10月 4日 (1687)	千宗室	宗旦拝領女院様御細工衣装人形	金沢蠟月
貞享 4年10月23日 (1687)	紙屋庄三郎	兀庵蘭画賛	国会蠟月
貞享 4年12月 2日 (1687)	三好衆助	高泉和尚絵賛	国会蠟月
貞享 5年 1月 2日 (1688)	仙叟宗室	利休道号、鏡餅	仙叟草間
貞享 5年 8月14日 (1688)	神谷兵庫	日観葡萄	国会蠟月
元禄 1年10月21日 (1688)	今市屋小左衛門	宗旦自画賛	国会蠟月
元禄 1年11月16日 (1688)	泉屋庄兵衛	定家小記録歌有、古法眼神農絵	国会蠟月
元禄 2年 1月27日 (1689)	常修院	妙法院みつづく絵	三菩提院
元禄 2年 1月29日 (1689)	一乗院真敬	文徴明絵賛	三菩提院
元禄 2年閏1月 8日 (1689)	陽徳院宮	後京極消息、呂記鶴絵、周文山水	三菩提院
元禄 2年 2月13日 (1689)	紙屋庄三郎	兀庵蘭画賛	国会蠟月

元禄 2年 2月17日 (1689)	小堀仁右衛門	忠度歌書切・遠州表具、雪舟三幅一対	三菩提院
元禄 2年 4月24日 (1689)	横山隼人	為家自画賛	国会蠟月
元禄 2年 5月 9日 (1689)	能登屋徳水	唐絵・茂古林賛	国会蠟月
元禄 2年11月26日 (1689)	藤村庸軒	利休文音曲狂句入、月山伝説の図	庸軒全集
元禄 2年12月 3日 (1689)	口留治部左衛門	一休梅自画賛	国会蠟月
元禄 3年 2月15日 (1690)	藤村庸軒	利休音曲文、探幽松茸絵	庸軒全集
元禄 3年 4月24日 (1690)	藤村庸軒	実伝墨蹟、一休業平像自画賛	庸軒旁求
元禄 3年12月22日 (1690)	藤村庸軒	王若水彩色絵、大黒絵	庸軒全集
元禄頃 (1690頃)	藤田卜庵	狩野主馬鴨絵・江月賛	金沢蠟月
元禄頃 (1690頃)	綿屋庄兵衛	宗旦竹自画賛	金沢蠟月
元禄頃 (1690頃)	紙屋庄三郎	敦賀屋宗貞所持一休自画賛	金沢蠟月
元禄 4年12月 5日 (1691)	藤村庸軒	舜拳せうすの絵	庸軒旁求
元禄 4年12月 6日 (1691)	覚々斎宗左	春屋賛利休像、後西院色紙	千家歴代
元禄 4年12月15日 (1691)	藤村庸軒	舜拳燕絵・柯九思老人、秀吉朝鮮陣文	庸軒旁求
元禄 5年 8月26日 (1692)	家原自仙	可翁寒山拾得・竺僊賛、定家・為家両筆	金沢蠟月
元禄 5年11月25日 (1692)	藤村庸軒	大徳寺春沢・利休茶杓文、趙昌蘭二幅対	庸軒旁求
元禄 7年10月 5日 (1694)	覚々斎宗左	清巖不審二字、李迪野馬絵・沢庵賛	草間会記
元禄 8年10月14日 (1695)	覚々斎宗左	春甫大徳寺松之記、達磨絵	千家歴代
元禄 9年12月 9日 (1696)	藤村庸軒	沢庵自画賛	庸軒旁求
元禄12年10月 3日 (1699)	伊達綱村	宣宗皇帝驚図	伊達綱村
元禄13年 3月 7日 (1700)	伊達綱村	石州所持・玉室自画賛	伊達綱村
元禄13年 3月13日 (1700)	要人	小笠原長高絵・忠雄賛	茶会上野
元禄13年 9月25日 (1700)	伊達綱村	購入一休柳燕自画賛	伊達綱村
元禄頃 1月 5日 (1700頃)	山村七郎右衛門	備陽雪舟山水	柿衛百亭
元禄頃 1月 9日 (1700頃)	坂上伊兵衛	唐絵	柿衛百亭
元禄頃 1月16日 (1700頃)	梅垣屋宜兵衛	後花園院宸翰、雪舟足洗釈迦	柿衛百亭
元禄頃 1月22日 (1700頃)	北川原浄貞	宗旦絵賛、徐漣希賢墨蹟	柿衛百亭
元禄頃 2月 6日 (1700頃)	鹿島宗幽	顔輝達磨・祖銘賛、後水尾院懷紙、松花堂絵、里村玄陳手鑑	柿衛百亭
元禄頃 2月29日 (1700頃)	三木権太夫	俊成歌入文、雪舟達磨、宗達屏風	柿衛百亭
元禄頃 3月 6日 (1700頃)	上島九郎兵衛	利休文をはなふく、雪舟阿弥陀如来	柿衛百亭
元禄頃 3月11日 (1700頃)	薩摩屋素朴	一休詩画賛、兆殿司達磨、光信松屏風	柿衛百亭
元禄頃 3月12日 (1700頃)	森本七郎右衛門	宗旦絵賛、後西院色紙	柿衛百亭
元禄頃 3月19日 (1700頃)	上島常音	牧溪茄子絵	柿衛百亭
元禄頃 3月19日 (1700頃)	上島常音	西行歌十八首、烏丸光広、一休一行、光信屏風	柿衛百亭
元禄頃 3月20日 (1700頃)	岩崎玄蕃	松花堂絵	柿衛百亭
元禄頃 3月21日 (1700頃)	九品院	近衛応山絵賛、雪舟梅に月	柿衛百亭
元禄頃 3月21日 (1700頃)	坂上尉右衛門	定家小倉色紙、楊補之梅二幅対、烏丸光広絵賛、探幽屏風、宗達屏風	柿衛百亭
元禄頃 3月21日 (1700頃)	山口久保	明恵銭の受取、雪舟呖々鳥、宗達梅大木屏風	柿衛百亭
元禄頃 3月29日 (1700頃)	岡田又四郎	利休文、唐絵老子	柿衛百亭
元禄頃 4月 2日 (1700頃)	家原自仙	慈鎮文、雪舟阿弥陀如来、秋月五祖六祖、光重（光信か）屏風、橋絵屏風	柿衛百亭
元禄頃 4月 9日 (1700頃)	岡本宗吟	雪舟竹	柿衛百亭
元禄頃 4月 9日 (1700頃)	坂上彦太郎	芝霊石、後水尾院懷紙	柿衛百亭
元禄頃 4月12日 (1700頃)	福島屋了意	一山雪山一行、雪村梅に鷺	柿衛百亭
元禄頃 4月14日 (1700頃)	鴻池宗牧	宗旦絵賛、沢庵岩松無心	柿衛百亭
元禄頃 5月11日 (1700頃)	上島安九郎	宗旦絵賛、後醍醐宸翰、相阿弥八景、光信屏風、俳諧手鑑	柿衛百亭
元禄頃 5月12日 (1700頃)	高台寺順藏主	蛇足軒十牛・古溪賛	柿衛百亭
元禄頃 5月12日 (1700頃)	関長兵衛	少庵文、梅道人筆竹、玉舟絵賛	柿衛百亭
元禄頃 5月13日 (1700頃)	鹿島十郎右衛門	雪舟百馬の牧	柿衛百亭
元禄頃 5月14日 (1700頃)	近藤宗故	後水尾懷紙、兆殿司大道和尚像、一休盲目乗轡、一休山水、光信五祖巻物	柿衛百亭
元禄頃 5月20日 (1700頃)	播磨屋助久	雪舟山水二幅対、一休、後柏原院懷紙	柿衛百亭
元禄頃 5月22日 (1700頃)	頂妙寺清純坊	東福門院色紙、慶想（夢窓か）国師放下便是	柿衛百亭

元禄頃	6月11日	(1700頃)	正林寺了岳坊	後西院懷紙、秋月筆寒山拾得	柿衛百亭
元禄頃	6月19日	(1700頃)	進藤元意	方寸齋宗瓦文、雪舟雲龍大横物	柿衛百亭
元禄頃	6月21日	(1700頃)	坂上善五郎	遠州文、雪村芦に川蟬	柿衛百亭
元禄頃	6月25日	(1700頃)	岩田久五郎	常信寿老人	柿衛百亭
元禄頃	8月14日	(1700頃)	家原自仙	牧溪四睡・賛学翁祖元、雪舟竹に一本菊、土佐光信	柿衛百亭
				屏風、定家懷紙立帰る	
元禄頃	8月24日	(1700頃)	鴻池幸十郎	啓書記観音、沢庵一行	柿衛百亭
元禄頃	9月 1日	(1700頃)	小林六郎右衛門	光信筆人丸・賛烏丸光広	柿衛百亭
元禄頃	9月12日	(1700頃)	仏日寺別伝和尚	本院様色紙、牧溪観音	柿衛百亭
元禄頃	9月23日	(1700頃)	坂上佐兵次	遠州文、牧溪観音	柿衛百亭
元禄頃	10月17日	(1700頃)	鴻池成助	雪舟枯木に川蟬	柿衛百亭
元禄頃	10月17日	(1700頃)	広島屋平十郎	雪舟柱隠ねくらの鳥	柿衛百亭
元禄頃	10月20日	(1700頃)	上島藤右衛門	利休文、光信恵比寿	柿衛百亭
元禄頃	10月22日	(1700頃)	七里彦六	宗祇発句二首、雪村枯木に鳶	柿衛百亭
元禄頃	10月22日	(1700頃)	山川仁右衛門	沢庵文、松花堂鷺	柿衛百亭
元禄頃	11月 2日	(1700頃)	平野屋五兵衛	黙安布袋・南堂賛、住吉法眼屏風、光信金屏風	柿衛百亭
元禄頃	11月 3日	(1700頃)	芳野屋理兵衛	遠州文、探幽筆鶴	柿衛百亭
元禄頃	11月11日	(1700頃)	上島五左衛門	舜拳一本菊、徹翁・沢庵奥書、相阿弥二幅対尾長鳥	柿衛百亭
				・鷺、如雪乱芳軒屏風	
元禄頃	11月14日	(1700頃)	木村伝右衛門	光起雪こかし	柿衛百亭
元禄頃	11月17日	(1700頃)	万屋又兵衛	後鳥羽院和歌、雪舟四幅対	柿衛百亭
元禄頃	11月22日	(1700頃)	浄福寺長泰院了韻	後西院懷紙、雪村山水	柿衛百亭
元禄頃	11月29日	(1700頃)	土屋長右衛門	為家譲り文、宗達鹿に紅葉・信尹打書付	柿衛百亭
元禄頃	12月 2日	(1700頃)	鷹司輔信有隣軒	中宮懷紙、永真富士大横物	柿衛百亭
元禄頃	12月 4日	(1700頃)	鴻池道億	雪舟五祖六祖、行成詩懷紙、後鳥羽院懷紙	柿衛百亭
元禄頃	12月 5日	(1700頃)	熊田市右衛門	定家文、探幽二幅対、光広手鑑	柿衛百亭
元禄頃	12月 5日	(1700頃)	松坂屋喜左衛門	復巖已禅師、啓書記寒山拾得、一庵道士山水	柿衛百亭
元禄頃	12月 6日	(1700頃)	笹屋酉刻	為家文、東福寺大道国師画賛	柿衛百亭
元禄頃	12月11日	(1700頃)	田村梅甫	徹宗花鳥・宗和所持	柿衛百亭
元禄頃	12月14日	(1700頃)	池田浄意	松花堂梅に頬白、一休一行	柿衛百亭
元禄14年	2月	(1701)	山田宗徧	土佐光祐筆利休肖像・祥山宗瑞賛	古今茶湯
元禄14年	4月21日	(1701)	伊達綱村	松花堂福祿寿・賛江月	伊達綱村
元禄14年	5月 9日	(1701)	伊達綱村	綱宗筆芙蓉絵	伊達綱村
元禄14年	5月13日	(1701)	伊達綱村	品川様(綱宗)筆芙蓉絵	伊達綱村
元禄14年	5月26日	(1701)	伊達綱村	碧雲自画賛	伊達綱村
元禄14年	6月 2日	(1701)	伊達綱村	近衛基熙梅月自画賛	伊達綱村
元禄14年	6月 3日	(1701)	伊達綱村	恵極和尚筆菊	伊達綱村
元禄14年	7月16日	(1701)	伊達綱村	雪村舟人	伊達綱村
元禄14年	7月19日	(1701)	伊達綱村	雪村一行	伊達綱村
元禄14年	7月23日	(1701)	伊達綱村	一休絵賛	伊達綱村
元禄14年	7月26日	(1701)	伊達綱村	真敬筆柱杖扨子	伊達綱村
元禄14年	7月29日	(1701)	伊達綱村	明兆観音	伊達綱村
元禄14年	8月 4日	(1701)	伊達綱村	木庵菊水仙自画賛	伊達綱村
元禄14年	8月 5日	(1701)	伊達綱村	唐張子成筆柳燕	伊達綱村
元禄14年	8月 9日	(1701)	伊達綱村	松花堂牛頭融大師	伊達綱村
元禄14年	8月13日	(1701)	伊達綱村	真敬筆吉野山	伊達綱村
元禄14年	8月27日	(1701)	伊達綱村	尊証三猿自画賛	伊達綱村
元禄14年	8月27日	(1701)	伊達綱村	碧雲山水自画賛	伊達綱村
元禄14年	9月 6日	(1701)	伊達綱村	心越牡丹自画賛	伊達綱村
元禄14年	9月11日	(1701)	伊達綱村	雪舟鷗横物	伊達綱村
元禄14年	10月 8日	(1701)	伊達綱村	尚信布袋	伊達綱村
元禄14年	10月 9日	(1701)	伊達綱村	岩せきれい	伊達綱村
元禄14年	10月11日	(1701)	伊達綱村	牧溪石榴	伊達綱村
元禄14年	10月22日	(1701)	伊達綱村	清拙、明兆観音	伊達綱村
元禄14年	10月27日	(1701)	伊達綱村	趙昌はしかみ、牧溪雀	伊達綱村
元禄14年	11月11日	(1701)	伊達綱村	雪舟竹雀	伊達綱村

元禄14年11月23日 (1701)	伊達綱村	定家真名、雪舟山水	伊達綱村
元禄14年11月27日 (1701)	伊達綱村	虚堂、梁楷鷺絵	伊達綱村
元禄14年12月 5日 (1701)	伊達綱村	煙水燕自画賛	伊達綱村
元禄15年 1月 4日 (1702)	伊達綱村	雪舟馬	伊達綱村
元禄15年 1月 5日 (1702)	伊達綱村	雪舟流書、夏珪山水	伊達綱村
元禄15年 1月15日 (1702)	伊達綱村	一休柳燕自画賛	伊達綱村
元禄15年 2月 4日 (1702)	伊達綱村	玉室面壁自画賛	伊達綱村
元禄15年 2月 9日 (1702)	道竿	古法眼客来横物	伊達綱村
元禄15年 2月28日 (1702)	伊達綱村	牧溪朝陽、雪舟山水	伊達綱村
元禄15年 3月12日 (1702)	伊達綱村	探幽満閑	伊達綱村
元禄15年 3月12日 (1702)	伊達綱村	自適斎高然輝山水	伊達綱村
元禄15年 3月16日 (1702)	与斎	松花堂芙蓉横物	伊達綱村
元禄15年 3月20日 (1702)	伊達綱村	心越牡丹自画賛	伊達綱村
元禄15年 3月22日 (1702)	伊達綱村	牧溪朝陽、月山碑銘図	伊達綱村
元禄15年 4月20日 (1702)	伊達綱村	高泉柳鶴鵠自画賛	伊達綱村
元禄15年 4月24日 (1702)	伊達綱村	雪舟文殊	伊達綱村
元禄15年 4月晦日 (1702)	伊達綱村	牧溪朝陽・東叟元愷賛	伊達綱村
元禄15年 5月 8日 (1702)	伊達綱村	煙水燕自画賛	伊達綱村
元禄15年 5月 8日 (1702)	伊達綱村	洞雲枯木鷺	伊達綱村
元禄15年 5月13日 (1702)	伊達綱村	主馬六祖・玉舟賛	伊達綱村
元禄15年 6月25日 (1702)	伊達綱村	牧溪朝陽、雪舟流書山水	伊達綱村
元禄15年 6月28日 (1702)	伊達綱村	清拙、雪舟福祿寿	伊達綱村
元禄15年 7月23日 (1702)	伊達綱村	雪村鶴舟翁一行	伊達綱村
元禄15年 8月14日 (1702)	伊達綱村	牧溪朝陽、古法眼客来	伊達綱村
元禄15年閏8月 2日 (1702)	伊達綱村	雪舟三幅一対 (左寒山・中達磨・右拾得)	伊達綱村
元禄15年閏8月 6日 (1702)	伊達綱村	柴舟御書、雪舟文殊	伊達綱村
元禄15年 9月17日 (1702)	伊達綱村	良尚親王菊自画賛	伊達綱村
元禄15年11月 1日 (1702)	伊達綱村	頓阿卷頭集切、雪村鷺	伊達綱村
元禄15年11月 1日 (1702)	雲斎	張子政柳燕二十人賛	伊達綱村
元禄15年12月26日 (1702)	伊達綱村	東福寺南京辰自画賛	伊達綱村
元禄15年12月27日 (1702)	島津吉貴	狩野周信達磨	島津吉貴
元禄16年 1月 1日 (1703)	伊達綱村	徳川家綱鷄絵	伊達綱村
元禄16年 1月12日 (1703)	久重	沈政栗鼠、等薩寿老人・孫□松鶴、呂記鷺、天台山	島津吉貴
		絵、戴進花絵	
元禄16年 1月26日 (1703)	伊達綱村	木庵菊山水自画賛	伊達綱村
元禄16年 1月27日 (1703)	伊達綱村	心源面壁自画賛	伊達綱村
元禄16年 2月21日 (1703)	伊達綱村	常信鶴横物	伊達綱村
元禄16年 4月12日 (1703)	伊達綱村	恵極和尚菊	伊達綱村
元禄16年 4月18日 (1703)	伊達綱村	探幽菊	伊達綱村
元禄16年 4月28日 (1703)	伊達綱村	一山上堂、李迪芦蜻	伊達綱村
元禄16年 5月 7日 (1703)	伊達綱村	牧溪朝陽、李迪芦蜻	伊達綱村
元禄16年 5月 9日 (1703)	伊達綱村	卒翁布袋・痴絶賛、小松殿文	伊達綱村
元禄16年 5月13日 (1703)	雲斎	雪舟文殊	伊達綱村
元禄16年 5月14日 (1703)	伊達綱村	張子政桃小鳥	伊達綱村
元禄16年 5月25日 (1703)	伊達綱村	探幽蓮	伊達綱村
元禄16年 7月 3日 (1703)	伊達綱村	阿形献上夢窓国師・雪舟観音	伊達綱村
元禄16年 7月 4日 (1703)	道白	自適斎高然輝山水	伊達綱村
元禄16年 7月 5日 (1703)	伊達綱村	円悟自像自賛、小松殿文	伊達綱村
元禄16年 7月 7日 (1703)	伊達綱村	春屋雲紋三句、牧溪柳燕	伊達綱村
元禄16年11月14日 (1703)	伊達綱村	尚信达磨	伊達綱村
元禄16年11月17日 (1703)	雲斎	主馬六祖・玉舟賛	伊達綱村
元禄16年11月22日 (1703)	悦阿弥	探幽燕	伊達綱村
元禄16年12月 4日 (1703)	雲斎	探幽枯木雀	伊達綱村
元禄16年12月 5日 (1703)	雲斎	洞雲枯木鷺	伊達綱村
元禄17年 2月14日 (1704)	伊達綱村	郁山主仏鑑賛	伊達綱村
元禄17年 3月晦日 (1704)	伊達綱村	宣宗皇帝秋塘群鷺	伊達綱村

元禄17年 4月22日 (1704)	伊達綱村	李迪篠蜻蛉	伊達綱村
元禄17年 5月 7日 (1704)	伊達綱村	周文鶉	伊達綱村
元禄17年 5月25日 (1704)	伊達綱村	祐勢周茂叔	伊達綱村
元禄17年 9月晦日 (1704)	伊達綱村	品川様富士絵・賛隠元	伊達綱村
元禄17年10月 5日 (1704)	伊達綱村	大徳寺実伝亀室大字	伊達綱村
元禄17年10月 7日 (1704)	伊達綱村	一休梅自画賛	伊達綱村
元禄17年10月11日 (1704)	伊達綱村	雪舟夏珪山水流書	伊達綱村
元禄17年11月 5日 (1704)	伊達綱村	雪村一行鶴舟翁	伊達綱村
元禄17年11月 6日 (1704)	伊達綱村	二条綱平吉野山自画賛	伊達綱村
元禄17年11月11日 (1704)	伊達綱村	周信菊横物	伊達綱村
元禄17年11月25日 (1704)	伊達綱村	品川様兎絵横物	伊達綱村
元禄頃 9月 9日	伊達綱村	鷺尾隆康鶴・邦永親王賛、雪舟達磨	伊達綱村
元禄頃 9月 9日	伊達綱村	松田栗鼠、黙庵滝見観音	伊達綱村
元禄頃 9月11～12日	伊達綱村	鷺尾鶴、周信・峰信・古川三幅対、雪舟達磨	伊達綱村
元禄頃 9月13～15日	伊達綱村	洞雲三幅対、常信布袋、石室善玖一行	伊達綱村
元禄頃 9月19～21日	伊達綱村	孫君沢楼閣山水、恵門五言偈	伊達綱村
元禄頃 9月19～21日	伊達綱村	雪舟夏珪山水、梅明非筆	伊達綱村
元禄頃 9月25～27日	伊達綱村	探幽仙人、常信村雁横物、韓晨唐子二幅対	伊達綱村
元禄頃 9月25～27日	伊達綱村	微明赤壁二幅対、家熙鐘馗	伊達綱村
元禄頃 10月 1～ 3日	伊達綱村	周信馬、雪舟、米元暉山水	伊達綱村
元禄頃 10月 1～ 3日	伊達綱村	探幽富士、常信三幅対、費隠一行	伊達綱村
元禄頃 10月 7～ 9日	伊達綱村	洞雲・洞元勸進帳、一休色紙	伊達綱村
元禄頃 10月10～12日	伊達綱村	養朴三幅対、探幽四幅対、雪舟团扇山水	伊達綱村
元禄頃 10月13～15日	伊達綱村	洞雲三幅対、周信三幅対、雪舟観音	伊達綱村
元禄頃 10月13～15日	伊達綱村	薩摩久光聴字、近衛太閤宗祇像	伊達綱村
元禄頃 10月19～21日	伊達綱村	雪舟地紙山水、永真子曳虎、梁楷鷺	伊達綱村
元禄頃 10月25～27日	伊達綱村	銭永花鳥、周信三幅対、百寿図	伊達綱村
元禄頃 10月25～27日	伊達綱村	尚信枯木叭々鳥、雪舟小三幅対	伊達綱村
元禄頃 11月 1～ 3日	伊達綱村	光高三幅対、祐勢山水、主馬筆東坡	伊達綱村
元禄頃 11月 1～ 3日	伊達綱村	加藤遠江守枯木鳩、玉室一行	伊達綱村
元禄頃 11月 7～ 9日	伊達綱村	補之筆梅、常信三幅対、寂室一行	伊達綱村
元禄頃 11月 7～ 9日	伊達綱村	松栄鶏、牧溪燕	伊達綱村
元禄頃 11月13～15日	伊達綱村	雅楽助布袋、探幽三幅対、守政枯木燕	伊達綱村
元禄頃 11月16～18日	伊達綱村	松栄柏鶏、高泉鶴鶴	伊達綱村
元禄頃 11月19～21日	伊達綱村	雪舟寿老人、益信三幅対、周信浪月	伊達綱村
元禄頃 11月19～21日	伊達綱村	仇英唐子、雪村布袋唐子	伊達綱村
元禄頃 11月25～27日	伊達綱村	探幽真山水、文微明墨跡二幅対、覚道親王色紙	伊達綱村
元禄頃 11月25～27日	伊達綱村	雪村茅濛、良尚親王菊	伊達綱村
元禄頃 12月 1～ 3日	伊達綱村	洞雲三幅対、韓晨二幅対、養朴弄鼻布袋	伊達綱村
元禄頃 12月 1～ 3日	伊達綱村	峰信花鳥、洞雲蓬来	伊達綱村
元禄頃 12月 7～ 8日	伊達綱村	士簾鶴、探幽・尚信・安信三笑、帰非和尚観音	伊達綱村
元禄頃 12月 7～ 9日	伊達綱村	古川竜、探雪三幅対	伊達綱村
元禄頃 12月13～15日	伊達綱村	雪舟芦雁、明非観音	伊達綱村
元禄頃 12月16～18日	伊達綱村	隠元三幅対、松平肥前守二幅対、覚助親王松鳩	伊達綱村
宝永 2年 3月13日 (1705)	伊達綱村	峰信唐絵花籠写	伊達綱村
宝永 2年 4月25日 (1705)	伊達綱村	品川様亀絵	伊達綱村
宝永 2年閏4月 6日 (1705)	伊達綱村	要山公達磨	伊達綱村
宝永 2年閏4月24日 (1705)	伊達綱村	卒翁布袋、貞山公連歌	伊達綱村
宝永 2年閏4月26日 (1705)	伊達綱村	定家記録、品川様蓮翡翠	伊達綱村
宝永 2年 4月晦日 (1705)	伊達綱村	品川様柳白鷗	伊達綱村
宝永 2年 5月 9日 (1705)	伊達綱村	雪舟地紙形山水	伊達綱村
宝永 2年 6月15日 (1705)	伊達綱村	雪溪筆山水	伊達綱村
# 宝永 2年 6月27日 (1705)	伊達綱村	砧書記(啓書記か)竹雀	伊達綱村
# 宝永 2年 6月29日 (1705)	伊達綱村	月山有智無智四十里	伊達綱村
# 宝永 2年 6月30日 (1705)	伊達綱村	黙庵柳五位鷺	伊達綱村
# 宝永 2年 7月 3日 (1705)	伊達綱村	伊達光宗梅	伊達綱村

# 宝永 2年 7月 6日 (1705)	伊達綱村	雪舟富士山水	伊達綱村
# 宝永 2年 7月11日 (1705)	伊達綱村	南宗辰柱杖自画賛	伊達綱村
# 宝永 2年 7月18日 (1705)	伊達綱村	高泉和尚蟬	伊達綱村
# 宝永 2年 7月29日 (1705)	伊達綱村	円悟像賛	伊達綱村
宝永 6年12月13日 (1709)	高源院怡溪宗悦	古溪弟子宗讃祖師像自画賛	古今茶湯
正徳 2年 (1712)	土屋政直	一休一行、俊成九首和歌、雪舟三幅対左猿猴・中文殊・右猿猴、徐熙鷺、為家古今集	土屋覚書
正徳 2年 3月22日 (1712)	土屋政直	古法眼桃牛横物、雪舟三幅対左花鳥・中観音・右花鳥	土屋覚書
正徳 2年 3月22日 (1712)	土屋政直	雪舟下り舟、雪舟七賢、反清布袋、雪舟鐘馗・極彩色、遠州筆三字額（口・花・寅）	土屋覚書
正徳 5年 3月27日 (1715)	土屋政直	雪舟三幅対左竜・中岩洞達磨・右虎、李安仲鶉、良経筆古今集	土屋覚書
正徳 5年 3月27日 (1715)	土屋政直	寂連筆和漢朗詠集、古法眼花鳥屏風、古法眼松雀大横物	土屋覚書
享保 4年 4月11日 (1719)	土屋政直	定家教訓小色紙、雪舟琴台書画	土屋覚書
享保 4年12月12日 (1719)	土屋政直	大灯、雪舟七賢	土屋覚書
享保 5年12月25日 (1720)	土屋政直	定家二首前書有、雪舟豊後観音堂瀧、古法眼写徽宗枯木鳩、古法眼親祐筆猿猴	土屋覚書
享保頃 2月晦日 (1720頃)	後藤宗伴	常叟筆達磨再来、雪舟木瓜	旁求6
享保頃 4月12日 (1720頃)	福島屋了意	一山一行、雪舟梅鷺	旁求6
享保頃 12月 4日 (1720頃)	鴻池道億	雪舟五祖・六祖、行成懷紙、後鳥羽院懷紙	旁求6
享保 6年 2月14日 (1721)	土屋政直	清拙語録跋・遠州所持書付、夏珪山水、舜拳白頭鳥、定家孫慶祐筆古今集、祐清猿猴、古法眼文	土屋覚書
享保 6年 6月19日 (1721)	覚々斎宗左	江月賛宗旦像	千家歴代
享保 6年10月13日 (1721)	覚々斎宗左	宗旦墨絵・左右江岑	千家歴代
享保 6年10月27日 (1721)	覚々斎宗左	宗旦・左右逢源、利休像、玉舟古宗左宛示語	千家歴代
享保 8年 1月 1日 (1723)	覚々斎宗左	探幽書初	千家歴代
享保 8年 1月 7日 (1723)	近衛家熙	王元章梅絵・賛容庵	他所茶事
享保 8年 1月10日 (1723)	進藤長富	探幽筆福祿寿	他所茶事
享保 8年 1月12日 (1723)	笹屋了閑	東陽筆福祿寿	他所茶事
享保 8年 1月28日 (1723)	松林院	宗旦心絵賛	他所茶事
享保 8年 1月29日 (1723)	松尾宗二	宗旦試筆発句、秋月布袋	他所茶事
享保 8年 2月28日 (1723)	笹屋与兵衛	雪村寿老人	他所茶事
享保 8年 3月 7日 (1723)	西王寺九峯	寂室墨跡、朝鮮人絵賛	他所茶事
享保 8年 3月13日 (1723)	久米元察	雪村達磨・春屋賛	他所茶事
享保 8年 3月25日 (1723)	錦小路頼庸	蕪絵隠元賛	他所茶事
享保 8年 5月20日 (1723)	久保三郎兵衛	松花堂祖師図	他所茶事
享保 8年10月 5日 (1723)	鴻池道億	雪舟六祖図、雪村葡萄絵	他所茶事
享保 8年11月 5日 (1723)	笹屋了閑	平石墨跡、元信山水屏風	他所茶事
享保 8年11月 6日 (1723)	西王寺九峯	一糸鶏自画賛、雪舟、真敬筆達磨	他所茶事
享保 8年11月16日 (1723)	近衛家熙	基俊朗詠切、啓書記山水	他所茶事
享保 8年11月20日 (1723)	丸屋嘉兵衛	頼政文、雪舟山水	他所茶事
享保 8年11月22日 (1723)	小栗栖雅楽頭	洞雲山水	他所茶事
享保 8年11月23日 (1723)	牧野宮内大輔	探幽・尚信両筆竹雀絵	他所茶事
享保 8年11月27日 (1723)	進藤長富	雪舟山水、周文山水	他所茶事
享保 8年11月29日 (1723)	妙蓮寺智仙院	江月弟江節絵賛	他所茶事
享保 8年12月 1日 (1723)	山田茂左衛門	夢窓国師墨跡、古法眼しまうき	他所茶事
享保 8年12月23日 (1723)	吉田好意	雪舟達磨丸色紙	他所茶事
享保 9年 1月10日 (1724)	進藤長富	周文山水絵賛	他所茶事
享保 9年 2月 3日 (1724)	上田庸庵	可翁寒山絵・愚極賛	他所茶事
享保 9年 2月 5日 (1724)	今大路治部大輔	玉礪山水・仲山賛	他所茶事
享保 9年閏4月 5日 (1724)	松井主殿	永徳菊一輪	他所茶事
享保 9年閏4月15日 (1724)	久米元察	探幽青鷺絵・江雪賛	他所茶事
享保 9年閏4月20日 (1724)	円覚院	季潭宗泐南海二字	他所茶事
享保 9年閏4月24日 (1724)	近衛家熙	玉腕梵芳蘭自画賛	他所茶事

享保 9年10月14日 (1724)	竜光院什物拝見	蜜庵墨跡、牧溪栗絵・柿絵	他所茶事
享保 9年10月16日 (1724)	錦小路頼庸	雪村山水	槐記
享保 9年10月18日 (1724)	進藤一葉	一条内房一筆達磨	槐記
享保 9年10月23日 (1724)	深諦院	定家文、夏珪墨絵	槐記
享保 9年10月25日 (1724)	林西剋	松花堂宗旦画像・翠巖賛	他所茶事
享保 9年11月 6日 (1724)	上田養安	定家詠草たはつせの峰、元信がま鉄拐、雪舟三十三 像観音手鑑、古裂手鑑	槐記
享保 9年12月 4日 (1724)	久田宗也	宗旦松絵賛	他所茶事
享保 9年12月14日 (1724)	智仙院	立甫頓阿像画賛	他所茶事
享保 9年12月18日 (1724)	進藤一葉	遠州歳暮歌、養朴山水	槐記
享保10年 1月10日 (1725)	進藤長富	立甫福寿草画賛	他所茶事
享保10年 1月26日 (1725)	笹屋了閑	檀之瑞竹絵・一山賛、雪舟真山水	他所茶事
享保10年 2月17日 (1725)	北野宮司能玉	宗達牛乘唐人	他所茶事
享保10年 2月20日 (1725)	向井四郎右衛門	江月寒山拾得画賛	他所茶事
享保10年 5月18日 (1725)	進藤一葉	春屋四寶主、唐絵枇杷	槐記
享保10年 5月24日 (1725)	千宗左	一休三行、探幽大軸六祖絵	他所茶事
享保10年10月15日 (1725)	伊佐幸琢	天祐達磨画賛	古今茶湯
享保10年10月21日 (1725)	松林院	相阿弥座敷飾図	他所茶事
享保10年10月26日 (1725)	寸松庵龍巖	蘭溪、徽宗達磨絵、応山江月宛文、竜巖徳真墨蹟、 雪舟唐子絵屏風天正文字	他所茶事
享保10年11月 8日 (1725)	山本恕軒	雪舟福祿寿	他所茶事
享保10年11月10日 (1725)	近衛家熙	日観葡萄絵、雪窓山水	槐記
享保10年11月22日 (1725)	坂本周斎	沢庵布袋自画賛	他所茶事
享保10年12月 5日 (1725)	近衛家熙	西行文、雪舟山水二幅対	槐記
享保10年12月19日 (1725)	松井主殿	向坂是心山水画	他所茶事
享保11年 1月23日 (1726)	進藤一葉	探幽福祿寿	槐記
享保11年 1月24日 (1726)	林西剋	独峰正魏絵賛	他所茶事
享保11年 2月 4日 (1726)	坂本周斎	松花堂松絵・江月賛	他所茶事
享保11年 2月 7日 (1726)	林西剋	独峰絵・春浦賛	他所茶事
享保11年 2月17日 (1726)	鷹司輔信	雪舟山水	他所茶事
享保11年 2月19日 (1726)	久田宗也	宗旦竹自画賛	他所茶事
享保11年 2月20日 (1726)	百拙元養	相阿弥糸瓜胡瓜、董其昌	槐記
享保11年 2月27日 (1726)	丸屋嘉兵衛	虎関墨蹟、古法眼雪中芦雁	他所茶事
享保11年 2月28日 (1726)	上田養庵	一休詩物、林鷗子自画賛、相阿弥賈島	槐記
享保11年 3月 5日 (1726)	久田宗也	牧溪墨跡	槐記
享保11年 3月24日 (1726)	今大路治部	松花堂六祖絵	他所茶事
享保11年 4月19日 (1726)	松井主殿	光起一本菊	槐記
享保11年 4月24日 (1726)	飯田正甫	松花堂布袋絵・沢庵賛	他所茶事
享保11年 5月 1日 (1726)	進藤一葉	利休歌入文、宗達墨絵寒山	槐記
享保11年 6月10日 (1726)	道正庵	古法眼筆山計無一物	他所茶事
享保11年10月18日 (1726)	山科道安	家熙准后三行、主馬船人形	他所茶事
享保11年10月21日 (1726)	近衛家熙	高泉和尚布袋自画賛	他所茶事
享保11年10月晦日 (1726)	鷹司輔信	雪窓普明竹絵・天倫賛	他所茶事
享保11年11月 4日 (1726)	近衛家熙	後西院宸翰、用田栗鼠絵	槐記
享保11年11月 7日 (1726)	直入庵	尚信山水切抜	槐記
享保11年11月11日 (1726)	進藤一葉	明恵文、松花堂雉・沢庵賛	槐記
享保11年12月11日 (1726)	笹屋了閑	道安文、雪村山水	他所茶事
享保12年閏1月23日 (1727)	近衛家熙	張璠図掩関閑座四字、唐絵	槐記
享保12年 4月 3日 (1727)	進藤一葉	有楽文、顔輝寒山拾得、唐絵海棠花	槐記
享保12年 5月18日 (1727)	近衛家熙	黙庵五位鷺絵・楚石賛、法性寺忠通奏状、小栗宗湛 絵	槐記
享保12年12月 9日 (1727)	進藤一葉	張即之、黙庵山水、尚信屏風	槐記
享保12年12月10日 (1727)	近衛家熙	楊甫之墨梅、唐絵竜、探幽富士絵	槐記
享保12年12月16日 (1727)	中川石見守	探元絵・程順則賛	槐記
享保12年12月25日 (1727)	久盤	秋月寿老人	島津吉貴
享保13年 2月11日 (1728)	近衛家熙	月江、趙昌百合絵、探幽山水	槐記

享保13年 3月19日 (1728)	下鴨松林院	相阿弥書院飾	槐記
享保13年 3月22日 (1728)	近衛家熙	舜拳草花、尚信	槐記
享保13年 3月24日 (1728)	進藤一葉	信尹歌、芸阿弥花鳥二幅対、主馬竹鶏	槐記
享保13年 4月 3日 (1728)	近衛家熙	為家筆定家宛勘返状、啓書記猿猴水月、探幽二幅対	槐記
享保13年 8月14日 (1728)	家原自仙	牧溪四睡図・無学賛	古今茶湯
享保13年10月27日 (1728)	近衛家熙	王元章梅絵・容庵賛	槐記
享保13年11月13日 (1728)	深諦院	定家懷紙下書、雪村布袋	槐記
享保13年11月17日 (1728)	西王寺	雪村文、趙子昂墨跡	槐記
享保13年12月11日 (1728)	安平次主殿	鷹司兼熙自画賛	槐記
享保13年12月21日 (1728)	鷹司内府	定家歌、尚信竹	槐記
享保14年 2月26日 (1729)	大徳寺竜光院	家熙、松花堂二幅対	槐記
享保14年 3月 9日 (1729)	山本恕軒	雪舟福祿寿	槐記
享保14年 4月13日 (1729)	進藤一葉	宗達墨画、尚信四睡三幅対	槐記
享保14年 5月 4日 (1729)	近衛家熙	義政文、玉礪霧滝	槐記
享保14年 6月13日 (1729)	鷹司房熙	後小松院宸翰、永真滝二幅対	槐記
享保14年閏9月13日 (1729)	山科道安	良恕親王歌入文、洞雲二幅対	槐記
享保14年11月11日 (1729)	近衛家熙	竺仙、夏珪山水、洞雲山水二幅対	槐記
享保14年11月19日 (1729)	進藤一葉	俊乗坊重源、大江広元、顔輝寒山拾得、渡辺始興奥羽軍記写	槐記
享保14年12月12日 (1729)	中川石見守	狩野正信山水	槐記
享保16年 4月15日 (1731)	近衛家熙	定家歌入文、張端図一行	槐記
享保16年 4月27日 (1731)	寸松庵	伝翁大士像・一山賛、家熙筆	槐記
享保17年11月20日 (1732)	近衛家熙	為家文、陳所翁墨絵竜	槐記
享保18年 4月16日 (1733)	錦小路頼庸	空絵白鹿滝	槐記
享保18年10月25日 (1733)	律君	尚信枯木鳥	槐記
享保18年10月26日 (1733)	西王寺	虎関偈、萩ノ坊鶏	槐記
享保18年11月 1日 (1733)	大膳大夫	月庵七言四句、主馬福祿寿	槐記
享保19年 4月11日 (1734)	入江尊融	夏珪山水	槐記
享保19年11月16日 (1734)	近衛家熙	石室枯木鳥自画賛	槐記
元文 4年 9月 4日 (1739)	如心斎宗左	利休影	如心八五
寛保 2年11月 6日 (1742)	川上太白	随流斎横絵	如心茶会
寛保 3年 3月11日 (1743)	久田宗也	牧溪墨蹟	如心茶会
寛保 3年 4月 9日 (1743)	山根道化	相阿弥絵・朔元賛	如心茶会
寛保 3年 4月17日 (1743)	坂本周斎	法眼筆西行像・尊政大僧正賛	如心茶会
寛保 3年閏4月 4日 (1743)	塗師宗哲	如心斎画賛	如心茶会
寛保 3年10月16日 (1743)	中村宗住	百拙自画賛	如心茶会
寛保 3年12月15日 (1743)	如心斎宗左	探幽大黒絵・清巖賛	如心茶会
寛保 4年 2月13日 (1744)	宇都宮庄左衛門	大心筆宗旦像	如心茶会
延亨 1年 2月28日 (1744)	如心斎宗左	利休像、利休道号	如心茶会
延亨 1年 6月27日 (1744)	和歌山羽山宗郁	如心斎画賛	如心茶会
# 延亨 1年10月 7日 (1744)	記載なし	風早殿画賛	如心茶会
延亨 1年10月14日 (1744)	記載なし	探幽大黒絵・清巖賛	如心茶会
延亨 1年10月24日 (1744)	坂本周斎	探幽余斎像・江月・沢庵賛	如心茶会
延亨 1年11月 4日 (1744)	記載なし	探幽大黒絵・清巖賛	如心茶会
延亨 2年 1月12日 (1745)	紀州安藤帯刀	松花堂布袋・賛如心斎	不白会付
延亨 2年 2月29日 (1745)	如心斎宗左	春屋不審庵記、探幽大黒	千家歴代
延亨 2年 4月 1日 (1745)	三谷頼母	相阿弥富士絵・是庵賛	不白会付
延亨 2年 5月晦日 (1745)	後藤勘兵衛	大心絵賛	不白会付
延亨 2年 6月 5日 (1745)	久田宗玄	宗旦富士絵賛	不白会付
延亨 2年11月 5日 (1745)	如心斎宗左	李在絵野馬(ママ)	如心草間
寛延頃 11月 5日 (1750頃)	如心斎宗左	唐筆馬・沢庵賛	千家歴代
宝暦 3年11月17日 (1753)	記載なし	雪舟一行	一灯宝暦
宝暦 3年12月 1日 (1753)	川屋彦治	雪舟水仙・太崇賛	一灯宝暦
宝暦 4年10月17日 (1754)	帶屋宗義	覚々斎富士絵賛	不白宝暦
宝暦 4年10月晦日 (1754)	小役源兵衛	宗旦横絵	不白宝暦
宝暦 4年12月10日 (1754)	無事庵	墨志斎絵・江雪賛	不白会付

宝暦 4年12月16日 (1754)	清甚兵衛	大心絵賛	不白会付
宝暦 4年12月21日 (1754)	伊丹宗朝	天然杜若自画賛	一灯宝暦
宝暦 5年 1月 8日 (1755)	本多下総守	雪舟絵賛	不白会付
宝暦 5年 2月16日 (1755)	無事庵	栄信絵・天室賛	不白会付
宝暦 5年10月 1日 (1755)	無事庵	宗室絵賛	不白宝暦
宝暦 6年10月 1日 (1756)	無事庵	松花堂・江月賛	不白宝暦
宝暦 6年10月20日 (1756)	片山吉兵衛	一休絵賛	不白宝暦
宝暦 6年閏11月7日 (1756)	小役源兵衛	宗旦絵賛	不白宝暦
宝暦 6年閏11月8日 (1756)	河内屋喜兵衛	周文布袋・春屋賛	不白宝暦
宝暦 7年 1月 9日 (1757)	北条安房守	覚々斎絵賛	不白宝暦
宝暦 7年 3月19日 (1757)	小川如水	唐絵牛賛有	不白宝暦
宝暦 7年11月17日 (1757)	内田又三郎	無相関沙画賛	不白宝暦
宝暦 7年12月11日 (1757)	川上不白	宗旦絵賛	不白宝暦
宝暦 8年 6月 4日 (1758)	千又玄斎	松花堂魚翁絵賛	一灯宝暦
宝暦 9年 2月28日 (1759)	矢野宗勢	利休像・天然筆辞世	一灯宝暦
宝暦 9年10月15日 (1759)	矢野宗勢	天然梅花一樹画賛	一灯宝暦
宝暦13年 9月12日 (1763)	神谷松見	宗恕筆新枕茶入歌	古今茶湯
明和 3年 3月13日 (1766)	川上不白	宗旦筆利休辞世、無学・大竜・如心斎三幅対	不白黙雷
明和 3年 3月19日 (1766)	川上不白	利休文、寒山拾得、十牛卷物	不白黙雷
明和 3年 3月25日 (1766)	川上不白	能阿弥布袋・賛春屋、無学等三幅対	不白黙雷
明和 3年 3月28日 (1766)	川上不白	利休文、古岳賛陸羽像	不白黙雷
明和 3年 4月 3日 (1766)	川上不白	古溪・利休百会掲載、渡唐富士	不白黙雷
明和 3年 4月11日 (1766)	川上不白	探鯨獅子絵	不白黙雷
明和 3年 4月14日 (1766)	川上不白	古溪墨蹟、等微寿老人	不白黙雷
明和 3年 5月 8日 (1766)	川上不白	探幽維摩	不白黙雷
明和 3年 5月14日 (1766)	川上不白	常信三幅対、伊勢物語	不白黙雷
明和 3年 5月19日 (1766)	川上不白	梅竜・寿老人・竹竜	不白黙雷
明和 3年 5月28日 (1766)	川上不白	古溪、等漱三幅対	不白黙雷
明和 3年 6月 4日 (1766)	川上不白	古法眼達磨	不白黙雷
明和 3年 8月10日 (1766)	川上不白	大灯書簡、如心斎猫の子絵賛	不白黙雷
明和 3年 8月25日 (1766)	川上不白	無学、等漱寒山拾得、後土御門院勾当内侍	不白黙雷
明和 3年 8月晦日 (1766)	川上不白	大林、探幽二幅	不白黙雷
明和 4年 2月28日 (1767)	川上不白	蛇足筆虚堂像一休賛	不白黙雷
明和 4年 2月28日 (1767)	川上不白	利休画像、宗旦筆如心斎利休辞世	不白黙雷
明和 4年 5月22日 (1767)	神谷松見	利休像宗旦賛	古今茶湯
明和 4年10月 9日 (1767)	神谷松見	玉室布袋画賛	古今茶湯
安永 7年 7月24日 (1778)	小堀宗友	松花堂	古今茶湯
安永 7年 7月27日 (1778)	小堀宗友	遠州自画賛	古今茶湯
安永 7年 9月 6日 (1778)	板倉伊勢守	松花堂盆山絵	古今茶湯
安永 7年10月 8日 (1778)	八幡山滝本坊	雪舟達磨絵・恵昌賛、山谷墨蹟	古今茶湯
安永 8年 1月13日 (1779)	小堀和泉守宗友	江月筆正月牡丹	古今茶湯
安永 8年 9月18日 (1779)	小堀宗友	牧溪鶏絵・江月賛	古今茶湯
安永 8年10月10日 (1779)	小堀宗友	江月面壁画賛	古今茶湯
安永 8年11月 4日 (1779)	小堀宗友	松花堂首引絵・江月賛	古今茶湯
安永 9年 5月 7日 (1780)	小堀宗友	東坡竹図・賛山谷	古今茶湯
安永 9年11月20日 (1780)	小堀宗友	松花堂大灯像・江月賛、元信、雪舟三幅対	古今茶湯
天明 2年 6月28日 (1782)	川上不白	舜拳画賛	不白草間
天明 2年11月17日 (1782)	川上不白	東福門院忠岑押絵・松木内大臣賛	不白草間
天明 3年 3月10日 (1783)	川上不白	後醍醐天皇絵賛	不白草間
天明 7年 4月 1日 (1787)	酒井宗雅	円鑑国師画賛	酒井宗雅
天明 7年 4月 6日 (1787)	松平甲斐守	舜拳葵自画賛	酒井宗雅
天明 7年 5月 4日 (1787)	幽竹庵	尊朝親王懷紙、揚月澗全身竜	酒井宗雅
天明 7年 5月 5日 (1787)	酒井宗雅	雲岫・徳明・祖詠三筆、光琳竜虎二幅対	酒井宗雅
天明 7年11月 7日 (1787)	酒井宗雅	大灯、雲溪小鳥墨画	酒井宗雅
天明 7年12月 9日 (1787)	村角小才次	探幽達磨画賛	酒井宗雅
天明 8年 1月 3日 (1788)	酒井宗雅	松花堂一行春色云々	酒井宗雅

天明 8年 1月 4日 (1788)	酒井宗雅	明兆福祿寿	酒井宗雅
天明 8年 4月 1日 (1788)	酒井宗雅	可翁観音・一山賛	酒井宗雅
天明 8年 5月 4日 (1788)	堀本一甫	大川画賛大津なら	酒井宗雅
天明 8年 6月 5日 (1788)	永田武兵衛	昇鯉絵	酒井宗雅
天明 8年 6月21日 (1788)	酒井是三	主馬画・江月賛	酒井宗雅
天明 8年 6月22日 (1788)	蒔田摂津守	松花堂三幅対	酒井宗雅
天明 8年 7月25日 (1788)	山田安貞	直庵香巖像・沢庵賛	酒井宗雅
天明 8年 7月28日 (1788)	川上不自	栄川舟絵・江月賛	不自七十
天明 8年 8月11日 (1788)	酒井宗雅	法蔵坊信海砧自画賛	酒井宗雅
天明 8年 8月12日 (1788)	水野平八郎	松花堂遠州宛消息	酒井宗雅
天明 8年 8月21日 (1788)	酒井是三	円鑑国師画賛	酒井宗雅
天明 8年 8月28日 (1788)	堀本一甫	黙庵観音・子文賛	酒井宗雅
天明 8年 9月25日 (1788)	酒井宗雅	利休文密庵表具云々、牧溪栗柿二幅対	酒井宗雅
天明 8年10月 1日 (1788)	川上不自	大灯国師、栄川猪	不自七十
天明 8年10月 6日 (1788)	酒井宗雅	小栗宗湛猫、大鑑国師墨蹟	酒井宗雅
天明 8年10月10日 (1788)	酒井宗雅	相阿弥三幅対	酒井宗雅
天明 8年12月15日 (1788)	高須隼人	即非達磨画賛、宗雅短冊	酒井宗雅
寛政 1年 2月 3日 (1789)	酒井宗雅	養川院富士・業平二幅対	酒井宗雅
寛政 1年 2月 6日 (1789)	川上不自	斗平筆布袋牛	不自七十
寛政 1年 3月16日 (1789)	松平不昧	松花堂踊布袋・江月賛	酒井宗雅
寛政 1年 4月10日 (1789)	内藤弥十郎	清巖絵・天祐賛	酒井宗雅
寛政 1年閏6月17日 (1789)	酒井宗雅	阿伽々筆観音墨画	酒井宗雅
寛政 1年 9月11日 (1789)	酒井宗雅	正信相阿弥写達磨	酒井宗雅
寛政 7年11月 3日 (1795)	啐啄斎	宝篋院宮竹画賛	古今茶湯
寛政 9年 4月 9日 (1797)	堀内宗心	永徳筆利休像・賛春屋	古今茶湯
寛政 9年11月15日 (1797)	川上不自	ノ貫和敬静寂画賛	古今茶湯
寛政10年 3月21日 (1798)	川上不自	養川院亀画賛	古今茶湯
寛政頃 8月11日 (1800頃)	片桐宗猿	不自富士画賛	古今茶湯
寛政頃 3日 (1800頃)	柳沢堯山	大灯国師、因陀羅・祖瑛賛	柳沢堯山
寛政頃 3日 (1800頃)	柳沢堯山	大灯、牧溪竹雀	柳沢堯山
寛政頃 4日 (1800頃)	米徳	名物牧溪踊布袋・虚堂賛	柳沢堯山
寛政頃 15日 (1800頃)	法隆寺	一休柳燕自画賛、常信三幅対、利休筆、唐絵布袋、遠州	柳沢堯山
寛政 閏 月22日 (1800頃)	宇右衛門	馬遠布袋、唐絵月亭	柳沢堯山
亨和 2年 4月19日 (1802)	松平不昧	富士画・江雪賛、牧溪枯木叭々鳥	不昧雲州
亨和 2年冬月 日 (1802)	松平不昧	定家慶賀文、東坡竹画	不昧雲州
亨和 3年冬月 日 (1803)	松平不昧	愚中墨蹟、牧溪竜	不昧雲州
文化 1年10月 9日 (1804)	啐啄斎	宗旦像・玉舟賛	古今茶湯
文化 1年11月20日 (1804)	三井新三郎	珠光山水図	古今茶湯
文化 2年 3月27日 (1805)	松平不昧	恩断江墨蹟、牧溪竹鳩	不昧雲州
文化 3年 4月15日 (1806)	松平不昧	石橋可宣七言、玉礪竜	不昧雲州
文化 3年 4月18日 (1806)	松平不昧	桜井基佐文、牧溪蓮鷺	不昧雲州
文化 3年 5月 (1806)	松平不昧	胡直夫布袋・愚極賛、牧溪石榴	不昧大様
文化 3年 8月19日 (1806)	松平不昧	兼好歌、探幽雲月	不昧大様
文化 3年10月 6日 (1806)	松平不昧	虚堂、拍子庵	不昧大様
# 文化 3年11月 2日 (1806)	松平不昧	石室墨蹟、孫君沢	不昧雲州
文化 4年 1月20日 (1807)	松平不昧	明極楚俊、玄々子富士	不昧大様
文化 4年 1月20日 (1807)	松平不昧	明極楚俊、舜拳山茶花	古今茶湯
文化 5年 6月23日 (1808)	松平不昧	恩断江墨蹟、牧溪蓮	不昧雲州
文化 5年 6月27日 (1808)	松平不昧	石橋可宣禅師、松花堂茄子画賛	不昧大様
文化 5年 7月23日 (1808)	松平不昧	南堂、萩の坊富士・江雪賛	不昧雲州
文化 5年 8月19日 (1808)	啐啄斎	如心斎月画賛	古今茶湯
文化 5年12月 5日 (1808)	松平不昧	牧溪燕	不昧大様
文化 5年12月晦日 (1808)	松平不昧	髭阿有孔山	不昧大様
文化 6年 1月 (1809)	松平不昧	周章禅師、玉礪山水	不昧大様
文化 6年 2月22日 (1809)	松平不昧	牧溪画平石如砥賛、基佐短冊	不昧大様

文化 6年 4月15日 (1809)	松平不昧	石橋可宣禅師、玉礪滝	不昧大様
文化 6年 5月19日 (1809)	松平不昧	佐理消息、玉礪滝	不昧大様
文化 6年 9月16日 (1809)	松平不昧	徐熙筆鷺	不昧大様
文化 6年10月 2日 (1809)	松平不昧	江月・沢庵両筆、馬麟李白滝	不昧大様
文化 6年10月 7日 (1809)	松平不昧	西行落葉切・三斎箱書、舜拳人物	不昧雲州
文化 7年10月 6日 (1810)	栖賢寺大徹宗斗	沢庵梅画賛	古今茶湯
文化 8年 4月28日 (1811)	松平不昧	一休一行、馬麟	不昧大様
文化 8年 6月28日 (1811)	松平不昧	宗長蔦の発句、柏子庵	不昧大様
文化 8年 8月21日 (1811)	松平不昧	兼好庭鹿歌、探幽	不昧大庵
文化 8年10月12日 (1811)	松平不昧	北礪墨蹟、梁楷醉翁図	不昧雲州
文化 9年 3月28日 (1812)	松平不昧	沢庵・江月両筆一行、松花堂添状	不昧大様
文化 9年 9月 3日 (1812)	松平不昧	雪舟円相、松花堂白茄子画賛	不昧大様
文化10年 2月22日 (1813)	松平不昧	明極楚俊、玉礪山水	不昧大様
文化11年 4月 7日 (1814)	松平不昧	円相、牧溪蓮	不昧大様
文化11年10月12日 (1814)	松平不昧	南堂、徐熙鷺	不昧大庵
文化12年 2月 (1815)	松平不昧	梁楷寒山	不昧雲州
文化12年 2月18日 (1815)	松平周防守	石州歌・玉舟賛、李迪両牡丹・粉鷺翁とあり	不昧侯会
文化12年 2月18日 (1815)	松平周防守	尚信二幅対蓮鷺・竹鶴	不昧侯会
文化12年 4月20日 (1815)	松平不昧	牧溪蓮燕、石橋可宣墨蹟	不昧大庵
文化13年 2月 3日 (1816)	浜田治部助	不白富士画賛	茶会上野
文化13年 2月17日 (1816)	松平不昧	周章禅師、趙昌花鳥团扇	不昧大庵
文化13年 3月24日 (1816)	松平不昧	東坡竹、梁楷観（頓？）子・猪頭二幅対、竺田、定家夜狂歌入文、江月達磨・玉室賛、舜拳筆玄宗皇帝・楊貴妃極彩色、	不昧雲州
文化13年12月17日 (1816)	松平不昧	不昧筆、佐理文、梁楷李太白	不昧大様
文化14年 1月25日 (1817)	松平不昧	円相、伊川院二幅対、愠怒筆、牧溪蓮	不昧大様
文化14年 4月21日 (1817)	松平不昧	愚中墨蹟、牧溪蓮	不昧大庵
文化14年10月12日 (1817)	松平不昧	痴絶、時鳥色紙	不昧大庵
文化15年 3月22日 (1818)	松平不昧	因陀羅寒山拾得・月江賛	不昧大庵
文化15年 9月18日 (1818)	松平不昧	探幽雲月・木下所持八十の内、趙昌木犀文鳥	不昧大庵
文化頃	松平不昧	浮冊□墨蹟、探幽遠山時雨	不昧雲州
文政 4年11月 5日 (1821)	土井大炊頭	定家馬絵	古今茶湯
文政 5年 2月28日 (1822)	古市自得	利休像	茶会上野
文政 5年 5月 (1822)	了々斎宗左	雪舟文殊像・林竺賛	古今茶湯
文政 6年 1月 1日 (1823)	古市自得	文麗松鶴・竹鶴、直斎宝珠	茶会上野
文政 6年 8月12日 (1823)	小笠原応助	白川越中守至誠無息、松花堂虚堂像・江月賛	茶会上野
文政 6年10月24日 (1823)	菱屋菱坡	探幽筆一休朱太刀像・春睡賛	菱屋蔭坡
文政 7年 9月13日 (1824)	古市自得	宗旦自画賛秋ののを	茶会上野
文政 7年11月 9日 (1824)	田中宗二	千宗左亀絵	菱屋蔭坡
文政 9年 7月 (1826)	多賀宗乗	松花堂葡萄・沢庵賛	多賀宗乗
文政 9年 9月 (1826)	谷川蔦斎	前田土佐守絵	菱屋蔭坡
文政 9年10月20日 (1826)	多賀宗乗	江月横物吐々々、古法眼福祿寿	菱屋蔭坡
文政 9年12月19日 (1826)	多賀宗乗	一休梅絵画賛、外題文春野	多賀宗乗
文政10年 3月24日 (1827)	多賀宗乗	尚信東坡・江雪賛	菱屋蔭坡
文政10年 4月 8日 (1827)	越中屋長右衛門	黄檗高泉松自画賛、天室関	菱屋蔭坡
文政10年 5月19日 (1827)	多賀宗乗	探幽山水・江月賛	多賀宗乗
文政10年 7月 9日 (1827)	多賀宗乗	松花堂葡萄絵・沢庵賛	菱屋蔭坡
文政10年10月19日 (1827)	平野知太夫	春沢和尚画賛二花三葉	菱屋蔭坡
文政10年11月 6日 (1827)	田中宗朔	呬啄斎不識自画賛	菱屋蔭坡
文政10年11月 6日 (1827)	吸江斎宗左	如心斎大根画賛	吸江茶会
文政10年11月 9日 (1827)	菱屋蔭坡	宗二老、寒山図・江月賛	菱屋蔭坡
文政10年12月 8日 (1827)	宇治満田加兵衛	大徳寺明道蕪絵・宙宝賛	菱屋蔭坡
文政11年 1月 6日 (1828)	多賀宗乗	松花堂梅絵・江月賛、前田光高自詠短冊	菱屋蔭坡
文政11年 1月14日 (1828)	逸荘子	松花堂竹絵	菱屋蔭坡
文政11年 1月25日 (1828)	谷川蔦斎	前田玄以文、大雅福祿寿	菱屋蔭坡
文政11年 2月24日 (1828)	池島弥藤次	古絵大黒踊	菱屋蔭坡

文政11年10月15日 (1828)	菱屋蔭坡	春沢和尚岩に水仙画賛	菱屋蔭坡
文政11年12月21日 (1828)	鶴来屋門右衛門	松花堂竹雀・江月賛	菱屋蔭坡
文政12年 5月 8日 (1829)	八田屋門平子	山水人物	菱屋蔭坡
文政12年10月 5日 (1829)	吸江斎宗左	相阿弥山水画・春甫賛	吸江茶会
天保 2年 1月 1日 (1831)	古市自得	月岡雪鼎鯉二幅対、直斎宝寿画賛	茶会上野
天保 2年 2月 6日 (1831)	古市自得	古溪、松花堂色紙	茶会上野
天保 2年11月 (1831)	南部壮右衛門	探川蔦葉図	菱屋蔭坡
天保 3年 6月15日 (1832)	菱屋蔭坡	安信三笑図・江雪・江月賛	菱屋蔭坡
天保 3年閏11月8日 (1832)	田中宗朔	相阿弥達磨図・春浦賛	菱屋蔭坡
天保 4年 8月 (1833)	南部宗右	探川菊紅葉絵、伊藤適発句	菱屋蔭坡
天保 5年10月 4日 (1834)	糸屋平八	江雲寒雲一行、珠光枯木梟横物	菱屋蔭坡
天保 5年11月 9日 (1834)	野村宗阿	風早筆西行月画賛	古今茶湯
天保 5年12月12日 (1834)	川上宗寿	南禅寺義堂自画賛	古今茶湯
天保 7年 1月10日 (1836)	片山太右衛門	小堀政長自画賛	菱屋蔭坡
天保 7年 1月11日 (1836)	糸屋平八	松花堂絵入歌	菱屋蔭坡
天保 7年11月22日 (1836)	土方縫殿助	自適斎面壁達磨絵	古今茶湯
天保 8年 9月12日 (1837)	土方縫殿助	探幽月波絵・江月賛	古今茶湯
天保 8年10月 5日 (1837)	八坂安楽寺	岸駒竹絵	菱屋蔭坡
天保 8年11月15日 (1837)	糸屋平八	近衛龍山自画賛	菱屋蔭坡
天保 8年12月21日 (1837)	土方縫殿助	探幽大黒天像	古今茶湯
天保 9年 3月 6日 (1838)	吉田宗意	松花堂・探幽両筆三幅対寿老・福祿寿・布袋	古今茶湯
天保 9年 3月13日 (1838)	吸江斎宗左	呬啄斎竹馬画賛	吸江茶会
天保 9年 4月25日 (1838)	野村宗阿	萩の坊周茂叔図	古今茶湯
天保10年10月 3日 (1839)	堀内宗心	永徳利休像・春屋賛	古今茶湯
天保10年11月 2日 (1839)	鶴来屋門右衛門	清巖自画賛	菱屋蔭坡
天保10年11月 4日 (1839)	高尾屋長左衛門	小堀権十郎松自画賛	菱屋蔭坡
天保11年 2月 2日 (1840)	修井子	相阿弥山水	菱屋蔭坡
天保11年 2月 7日 (1840)	藪内篁庵	牧溪半身達磨	古今茶湯
天保11年 5月 9日 (1840)	吸江斎宗左	常信芙蓉峯	吸江茶会
天保11年 6月21日 (1840)	釜屋忠兵衛	安信山水	菱屋蔭坡
天保11年10月12日 (1840)	野村宗阿	不味達磨画賛	古今茶湯
天保11年11月 2日 (1840)	京都竹屋多七	松花堂人物・玉室賛	菱屋蔭坡
天保12年 3月17日 (1841)	住山楊甫	相阿弥山水・春甫賛	吸江茶会
天保13年10月 6日 (1841)	住山楊甫	如心斎菊画賛	吸江茶会
天保12年11月 5日 (1841)	寺町三貞	遠州文、松永貞徳像・北村季吟賛	茶会上野
天保13年 9月20日 (1842)	野村宗阿	小堀権十郎秋草画賛	古今茶湯
弘化 2年 4月17日 (1845)	吸江斎宗左	笑嶺書判利休受戒、相阿弥乱飾図	吸江茶会
嘉永 1年12月 8日 (1848)	吸江斎宗左	探鯨筆唐獅子	吸江茶会
嘉永 6年 1月26日 (1853)	井伊宗観	探幽画、江月万年松風書	宗観江戸
嘉永 6年 3月 6日 (1853)	井伊宗観	李泉花鳥、江月・探幽両筆、雪舟鳥絵二幅対	宗観江戸
嘉永 6年 4月27日 (1853)	井伊宗観	四天王額摺、相阿弥、抱一鶴二幅対、玉舟夏雲一行	宗観江戸
嘉永 7年 1月17日 (1854)	吸江斎宗左	柴川筆虎絵	吸江茶会
嘉永 7年 4月23日 (1854)	松平某	探幽布引滝図・賛中院通茂	古今茶湯
嘉永 7年 8月 3日 (1854)	吸江斎宗左	宗旦筆利休・少庵・宗旦像三幅対	吸江茶会
嘉永 7年 9月18日 (1854)	井伊宗観	養川院三幅対、松花堂布袋	宗観彦根
嘉永 7年 9月18日 (1854)	井伊宗観	夢窓国師一行、養川院雪月花、松花堂唐子・沢庵賛	宗観彦根
安政 2年 2月14日 (1855)	福田謙斎	不二軒紹徳竹自画賛	古今茶湯
安政 2年 3月26日 (1855)	井伊宗観	万仞不尋一行、不味達磨画賛	宗観彦根
安政 2年 4月 8日 (1855)	井伊宗観	烏丸光広十牛図	宗観彦根
安政 2年12月11日 (1855)	井伊宗観	王元章梅絵二幅対	宗観江戸
安政 3年10月 2日 (1856)	井伊宗観	近衛家熙筆達磨画賛	宗観彦根
安政 3年10月 7日 (1856)	井伊宗観	文兆満菊二幅対、呂紀鷹の絵	宗観彦根
安政 3年10月19日 (1856)	井伊宗観	夢窓国師一行別無聖解、土佐光成草花鶉、相阿弥寒山拾得、不味茶字	宗観彦根
安政 3年10月26日 (1856)	井伊宗観	家熙達磨画賛、不味茶置字、相阿弥寒山拾得、英一蝶玉のし絵、光成草花鶉	宗観彦根

安政 4年 4月14日 (1857)	井伊宗観	古岳庭前柏樹子横物・利休北野大茶湯使用、典信三	宗観彦根幅対
安政 4年 5月26日 (1857)	井伊宗観	光琳三幅対、自詠短冊、祥雲如意楊柳観音、応挙犬	宗観彦根の子
安政 4年11月 7日 (1857)	井伊宗観	久世通根鶴画賛	宗観江戸
安政 4年11月27日 (1857)	井伊宗観	兀庵一行、応挙三幅対、探幽竹絵	宗観江戸
安政 4年12月 7日 (1857)	井伊宗観	芭蕉たわみては画賛	宗観江戸
安政 4年閏5月 (1857)	井伊宗観	秋月寿老人、陳子和筆岳隅楼図、古川院三幅対、山	宗観彦根雪二幅対、永真二幅対
安政 4年閏5月 (1857)	井伊宗観	周之晃筆花鳥、洞春雪月花三幅対、曾我直庵道のへ	宗観彦根画賛・石州歌
安政 5年 2月 7日 (1858)	菅沼遊鷗	李竜眠釈尊草坐成道図	古今茶湯
安政 5年 3月26日 (1858)	井伊宗観	古法眼布袋花鳥三幅対、休栄筆寿老人、丁文筆松に	宗観江戸虎、探幽鶴
安政 5年 3月27日 (1858)	井伊宗観	江月・探幽両筆、光琳仙人鶴鳩三幅対、永岳二幅	宗観江戸対、沢庵玄関二字
安政 5年12月29日 (1858)	井伊宗観	白隠達磨画賛	宗観江戸
万延 1年 9月25日 (1860)	川上良白 (前田了白)	風外和尚布袋画賛	古今茶湯
文久 1年 9月27日 (1861)	住山知香	如心斎四季画賛	古今茶湯
文久 4年 2月14日 (1864)	高源院堪堂	椿に白頭鳥・賛清巖	古今茶湯
元治 1年12月20日 (1864)	前田竹涇	竹心利休像自画賛	古今茶湯
慶応 2年10月19日 (1866)	前田竹涇	竹猗水仙画賛	古今茶湯
慶応 3年 8月28日 (1867)	前田竹涇	隠元自画賛	古今茶湯

茶会記出典一覧

略称	名 称	席主・記主	開始年月日	終了年月日	会数	所蔵 (翻刻)・備考	
伊達綱村	伊達綱村茶会記	伊達綱村	1693.10.23(元禄 6)	1704. 5.18(元禄17)	1272	不明(刊)	美術研究
一灯宝曆	会席写	一灯宗室	1753. 5. 6(宝曆 3)	1758.11.18(宝曆 8)	22	国会	
遠州孤篷	小堀遠州孤篷庵茶会記	小堀遠州	1639.12.29(寛永16)	1641.12.19(寛永18)	95	近江孤篷庵(野村美紀要3)	
遠州口切	遠州口切帳	小堀遠州	1645.10.11(正保 2)	1646. 8.26(正保 3)	55	国会(全集11・聚錦4・茶湯1)	
遠州江戸	於江戸遠州道具置合	小堀遠州	1643.11. 9(寛永20)	1644. 2. 5(正保 1)	20	国会	
遠州宗甫	宗甫会書	小堀遠州	1630頃12.10	1630頃10. 8	29	国会	
遠州茶留	遠州茶之留	小堀遠州	1626. 5.26(寛永 3)	不明 1月	176	国会	
遠州百会	遠州百会記	小堀遠州	1626.11.15(寛永 3)	1643. 1.28(寛永20)	100	国会 『遠州茶之留』の後半部分	
遠州旁求	旁求茶会記4	小堀遠州	1630頃	1642. 5.25(寛永19)	110	大阪府立図・今日庵文庫	三六二
柿衛百亭	茶湯百亭百会記	有岡道瑞	1700頃(元禄期か)	1700頃(元禄期か)	100	柿衛文庫	
隔莫記	隔莫記茶会記	鳳林承章	1635. 9.25(寛永12)	1668. 6. 9(寛文 8)	261	金閣寺(刊) 『隔莫記』より茶会記録を収録	
吸江茶会	吸江斎茶会記	吸江斎	1757. 9.19(宝曆 7)	1788.10.21(天明 8)	57	個人	
金沢臘月	金沢個人蔵臘月庵日記	浅野屋次郎右エ門	1687. 9.29(貞亨 4)	1689. 8.28(元禄 2)	85	個人	
慶応公方	公方様御茶会記	徳川家康	1612.12.22(慶長17)	1645. 9.25(正保 2)	13	慶応 万延2年写	
慶長以来	慶長以来御茶之記	将軍・御三家等	1613. 8. 6(慶長18)	1651. 3. 5(慶安 4)	67	蓬左文庫 『二三代将軍御会記』と一部内容重なる	
古今茶湯	古今茶湯集	山本麻溪	1590頃	1911	538	出典不明(刊) 4冊、編年でなく日付順	
後西院	後西院御茶湯之記	後西院	1678.12. 9(延宝 6)	1685. 2. 1(貞亨 2)	26	唐招提寺(茶道資料館図)	
国会臘月	国会蔵臘月庵日記	浅野屋次郎右エ門	1687. 9.29(貞亨 4)	1689.12.10(元禄 2)	170	国会・今日庵	
三菩提院	三菩提院宮御記茶会記	一乗院真敬	1678. 4.26(延宝 6)	1689. 5. 5(元禄 2)	149	個人(日本之茶道) 『三菩提院宮御記』より茶会記録集録	
四祖伝書	茶道四祖伝書	松屋三代	1537. 9.13(天文 6)	1647. 1.22(正保 4)	112	個人(刊)	
酒井宗雅	酒井宗雅会記	酒井宗雅	1787. 1. 3(天明 7)	1789.10. 5(寛政 1)	217	姫路城博(刊) 原題『逾好日記』)	
宗観江戸	東都水屋帳	井伊宗観	1852.11. 5(嘉永 5)	1860. 1.19(安政 7)	29	彦根城博(茶湯15)	
宗観彦根	彦根水屋帳	井伊宗観	1851.10. 2(嘉永 4)	1857. 壬5月(安政 4)	15	彦根城博(茶湯16)	
宗及自会	津田宗及自会記	津田宗及	1566.10. 7(永禄 9)	1585. 7.29(天正13)	1112	個人(古典8)	
宗及他会	津田宗及他会記	津田宗及	1565. 9.22(永禄 8)	1585. 5. 2(天正13)	785	個人(古典7)	
宗達自会	津田宗達自会記	津田宗達	1548.12. 6(天文17)	1566. 5.13(永禄 9)	388	個人(古典8)	
宗達他会	津田宗達他会記	津田宗達	1548.12. 7(天文17)	1566. 3.24(永禄 9)	465	個人(古典7)	
宗湛日記	宗湛日記	神屋宗湛	1586.11.23(天正14)	1594. 4. 2(文禄 3)	456	個人(古典6)	
宗不旁求	宗不筆記	伊丹屋宗不	1630頃	1660頃	31	不明 『旁求茶会記』に一部収録	
宗凡他会	津田宗凡他会記	津田宗凡	1590. 5.29(天正18)	1590.12.29(天正18)	42	個人(古典7)	
宗和会席	宗和会席	金森宗和	1656. 4.10(明暦 2)	1656.10.22(明暦 2)	34	金沢市立図	
宗和居士	金森宗和居士茶会記	金森宗和	1653. 6. 4(承応 2)	1653. 9.15(承応 2)	6	不明 『旁求茶会記』に一部所収	
宗和献立	宗和献立	金森宗和	1654.11.12(承応 3)	1656.10.22(明暦 2)	80	国会	
宗和茶湯	宗和茶湯書	金森宗和	1650. 5.25(慶安 3)	1656.10.30(明暦 2)	40	国会	
将軍会記	二三代将軍御会記	徳川秀忠	1623. 1.13(元和 9)	1632.11.26(寛永 9)	57	国会 『柳営茗燕録』とほぼ同内容	
松屋久好	松屋久好茶会記	松屋久好	1586. 1.19(天正14)	1626.11.15(寛永 3)	185	個人(古典9)	五八
松屋久重	松屋久重茶会記	松屋久重	1604. 4.22(慶長 9)	1650. 1.11(慶安 3)	269	個人(古典9)	
松屋久政	松屋久政茶会記	松屋久政	1533. 3.20(天文 2)	1596. 7. 2(文禄 5)	403	個人(古典9)	
松花堂	松花堂茶会記	松花堂昭乗	1631.10.42(寛永 8)	1633. 7.29(寛永10)	30	不明(全集5・聚錦4)	
織部会付	古織会付	古田織部	1610.11.16(慶長15)	1611. 2.11(慶長16)	49	東大(叢書3)	

織部宗久	織部茶会記	古田織部	1599.10.10(慶長 4)	1614. 6.22(慶長19)	38	静嘉堂(叢書3)『今井宗久茶湯日記書拔下』所収
石州会席	石州会席留	片桐石州	1663.10. 7(寛文 3)	1664. 3. 6(寛文 4)	53	国会
石州会留	石州会の留	片桐石州	1653.12.26(承応 2)	1654. 3.30(承応 3)	29	国会
石州書院	石州書院茶湯	片桐石州	1659.11.29(万治 2)	1660. 2.26(万治 3)	6	個人
石州片桐	片桐石州会之留	片桐石州	1672. 2.18(寛文12)	1672.10.18(寛文12)	59	国会会席
仙叟金沢	仙叟金沢口切茶会	仙叟宗室	1668.10.15(寛文 8)	1669. 1.20(寛文 9)	21	個人 仙叟宗室居士
仙叟草間	仙叟会付	仙叟宗室	1681.10. 3(天和 1)	1688. 3.22(貞享 5)	143	個人(茶記名物図彙) 草間直方筆写『仙叟宗室会付』の写本か
千家歴代	千家歴代茶会	覚々斎・如心斎	1691.12. 6(元禄 4)	1748.12. 8(寛延 1)	57	官休庵(刊)
草間直方	草間直方筆写茶会記	多数	1585.10. 7(天正13)	1783. 4. 1(天明 3)	453	個人(茶記名物図彙)
他所茶事	他所之茶事道具献立之留	公家等	1723. 1. 7(享保 8)	1626.12.16(享保11)	182	個人(茶湯11~14) 近衛家熙他会記
多賀宗乗	多賀宗乗茶会記	多賀宗乗	1826. 5. (文政 9)	1829. 5.10(文政12)	188	個人(石川史学会誌)
茶会上野	上野焼茶会記録	小笠原藩士	1664.10.16(寛文 4)	1831.11.26(天保 2)	44	不明(刊)『茶会記に現れたる上野焼の研究』所載
土屋覚書	土屋政直茶会記	土屋政直	1712. 3.22(正徳 2)	1721. 2.14(享保 6)	8	慶応(土浦市博図録)『覚書』所収
島津吉貴	島津吉貴茶会記	島津吉貴	1702.10. 4(元禄15)	1727. 2.25(享保12)	4	鹿児島県図(聚錦5)
南方録	南方録会	千利休	1582?10.11(天正10)	1583? 9.29(天正11)	56	円覚寺(古典4)
如心草間	利休百五十年忌茶会	如心斎	1739. 9. 4(元文 4)	1739.12.13(元文 4)	86	個人(茶器名物図彙) 草間直方筆写
如心茶会	如心斎茶会記	如心斎	1742. 5. 9(寛保 2)	1745. 8.13(延享 2)	140	個人
如心八五	会席八十五会記	如心斎	1739. 9. 4(元文 4)	1739.12.13(元文 4)	83	都立日比谷加賀 安永8年写
彦根家綱	御茶湯会席帳	徳川家綱	1660. 3. 9(万治 3)	1677. 4.11(延宝 5)	23	彦根城博(野村美紀要4)「野村氏より伝来」とあり
菱屋蔭坡	菱屋蔭坡茶会記	菱屋蔭坡	1823.10.12(文政 6)	1842. 2 (天保13)	180	個人(石川史学会誌)
不白七十	川上不白七十賀百会記	川上不白	1788. 7.18(天明 8)	1789. 3.27(寛政 1)	88	個人
不白草間	川上不白利休二百回忌茶会記	川上不白	1782. 2.28(天明 2)	1783. 4. 1(天明 3)	143	個人(茶器名物図彙) 草間直方筆写
不白宝暦	宝暦年間江戸茶会記	川上不白	1754.10.16(宝暦 4)	1758. 3.19(宝暦 8)	144	個人
不白黙雷	黙雷庵茶湯百会控	川上不白	1766. 2.28(明和 3)	1767. 2.28(明和 4)	132	個人
不味雲州	雲州侯御茶記	松平不味	1815. 2.18(文化12)	1816. 3.24(文化13)	3	国会
不味侯会	不味侯茶会記	松平不味	1802. 4.19(享和 2)	1806.11. 2(文化 3)	32	慶応
不味大庵	大円庵茶会記	松平不味	1806.12. 3(文化 3)	1817. 9.18(文化14)	60	慶応
不味大様	大円庵様御懷石記	松平不味	1806. 5. (文化 3)	1816.12.17(文化13)	73	個人 文久2年相見敏修筆写
柳沢堯山	柳沢堯山茶会記	堯山家臣	1780頃(安永頃)	1780頃(安永頃)	12	柳沢文庫(聚錦5)
有楽亭	有楽亭茶湯日記	織田有楽	1611. 3. 2(慶長16)	1613. 9.27(慶長18)	97	慶応・今日庵(大日本史料12-39)
庸軒全集	反古庵庸軒茶之湯留書	藤村庸軒	1681. 3.21(延宝 9)	1690.12.22(元禄 3)	11	不明(全集5)
庸軒旁求	旁求茶会記所収庸軒茶会記	藤村庸軒	1690. 2.15(元禄 3)	1695.11. 3(元禄 8)	29	大坂府立図・今日庵
旁求会記	旁求茶会記	武家等多数	1570頃(天正頃)	1720頃(享保頃)	607	大阪府立図・今日庵 ①町人・僧侶61会, ②武人46会, ③織部28会・石州24会, ④遠州110会, ⑤仙叟142・一翁1, ⑥庸軒20. 他20,7武人)
槐記	槐記	近衛家熙	1724.10.16(享保 9)	1735. 1. 7(享保20)	96	陽明文庫(古典5・刊)『槐記』より茶会記録を集録

翻刻の略称

刊：単独で刊行 古典：茶道古典全集, 淡交社 野村美紀要：野村美術館研究紀要, 野村美術館 全集：全集「茶道」, 創元社 聚錦：茶道聚錦, 小学館 茶湯：研究と史料「茶湯」, 木芽文庫 叢書：茶湯古典叢書, 思文閣出版